平成 26 年度事業報告書

（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

〈基本方針〉

この法人はその定款に則り、霊長類等に関する調査研究を基盤に、その保護と生息地の保全を行い、社会教育・普及活動や図書等の刊行、標本等の資試料の収集、さらには福祉に配慮した動物園等の設置及び経営等を通じて、学術・教育・文化の発展及び地球社会の調和ある共存に資することを目的とする。

〈事業報告概要〉

I 研究活動の充実と研究成果の公開

1. 霊長類の生態や行動に関する野外調査の実施と公表
2. 霊長類の形態やゲノム、進化に関する調査研究の実施と公表
3. 霊長類の生態展示や飼育繁殖、標本、疾病予防、検疫等に関する調査研究
4. 生体資料、電子資料等を活用するための取り組み
5. 国際学術雑誌 Primates の編集と発行
6. プリマーテス研究会と各種研修会の開催
7. 霊長類とその棲息地の保全に関する諸活動の展開と国内自然保護活動の充実

II 教育普及活動の展開

1. 地域と連携した教育委員会、学校、関連学会等への情報発信の強化と連携推進
2. 学校団体誘致につながる各種ツールの開発（素材集、ワークシート、リーフレット等）
3. 地元、近隣の学校と連携した教育活動の実践
4. 環境教育への取り組み強化
5. 霊長類を通じて野生生物の多様性、進化、自然の大切さ等の理解を進める
6. 各種環境イベントの企画実施、環境団体との連携
7. 霊長類の自然の棲息環境を模した展示
8. 楽しみながら学ぶ新たな展示方法の開発
9. 職業体験型学習プログラムの開発

III 博物館活動の充実

1. 霊長類の自然な姿を引き出す新たな展示の工夫
2. 剥製、骨格等既存資料をより有効に活用するための取り組み
3. 霊長類の細胞、遺伝子レベルでの標本の保存と活用方法の研究
4. 京大モンキーキャンパス、京大モンキー日曜サロンの開講
5. ホームページの充実
6. モンキーフォトコンテストや写生大会の実施
7. フェイスブックなどを活用した発信

IV「自然への窓」としての動物園活動の展開

1. 動物の魅力を引き出し伝える、より魅力ある動物園作り
2. 動物の福祉への配慮と環境エンリッチメントの取り組み
3. 大学等と協力した先進的な展示方法の探求
4. 動物の生息する環境やそこに生活する人々との関係を
実体験に基づいて紹介する取り組み
5. 専門のキュレーター（博士学芸員）ならびに飼育員によるガイドの実施
6. 国内外、各年齢層に対応したガイドブック、ガイドシステムの開発
7. KIDSZOO を活用した学習プログラムの開発
8. 来園者と自然にやさしい施設づくり、自然災害対策、事故防止、コンプライアンスの推進
9. 環境事業としてのビオトープ化による環境教育の推進と景観向上
10. 木道化や草地化植栽による景観向上等をすすめ、来園者と自然にやさしい観察通路への
変換の試み
11. 施設の防災点検および改善、訓練実施、安全作業のしおり改訂
12.「動物愛護法」「外来生物法」「感染症法」等関連法規への対応
13. 犬山市環境審議会、犬山里山学センターなどに参加、積極的に財団の能力を活用

〈総務〉

I. 運営

1. 理事会、評議員会の開催

⑴ 第 1 回公益財団法人日本モンキーセンター評議員会
（第 83 回財団法人日本モンキーセンター評議員会）（みなし決議）
日程：平成 26 年 4 月 1 日

⑵ 第 1 回公益財団法人日本モンキーセンター理事会
（第 97 回財団法人日本モンキーセンター理事会）
日程：平成 26 年 4 月 1 日　11:00 ～
会場：名古屋鉄道株式会社（愛知県名古屋市）

⑶ 第 2 回理事会
日程：平成 26 年 5 月 7 日　13:00 ～
会場：名鉄グランドホテル（愛知県名古屋市）

⑷ 第 2 回評議員会
日程：平成 26 年 6 月 3 日　13:00 ～
会場：公益財団法人日本モンキーセンター内

⑸ 第 3 回理事会（みなし決議）
日程：平成 26 年 12 月 24 日

⑹ 第 4 回理事会（みなし決議）
日程：平成 27 年 3 月 28 日

2. 公益財団法人移行に伴う申請・届出の提出（動物・病院関係を除く）

① 役員変更登記申請書（名古屋法務局）　平成 26 年 4 月
② 法定外公共物使用等承継届（継鹿尾川給水ポンプ室・給水管）（犬山市農林治水課）　平成 26 年 4 月
③ 健康保険・厚生年金被保険者資格取得届（愛知県一宮市）　平成 26 年 4 月
④ 犬山市道路占有許可申請書（地下給水管）（犬山市道路維持課）　平成 26 年 4 月
⑤（公社）日本動物園水族館協会正会員入会申込（公益社団法人日本動物園水族館協会）　平成 26 年 4 月
⑥ 府省共通研究開発管理システム研究機関情報変更申請書（府省共通研究開発管理システム運用担当）　平成 26 年 4 月
⑦ 学術研究機関の名称変更等に伴う変更届（文部科学省）　平成 26 年 4 月
⑧ 雇用保険事業主事業所各種変更届および雇用保険被保険者資格取得届（犬山ハローワーク）　平成 26 年 4 月
⑨ 労働保険　名称、所在地等変更届（江南労働基準監督署）　平成 26 年 4 月
⑩ 危険物貯蔵所変更届出書（地下重油タンク）（愛知県犬山市消防本部）　平成 26 年 4 月

⑪ 消防計画作成（変更）届出書（愛知県犬山市消防本部）　平成26年4月
⑫ 砂防指定地内行為についての許可申請（継鹿尾川給水ポンプ室・給水管）　平成26年4月
⑬ 博物館登録申請書記載事項の変更届出書（愛知県教育委員会）　平成26年5月
⑭ 犬山市危険物安全物協会氏名変更届出書（愛知県犬山市消防本部）　平成26年5月
⑮ 電波法に基づく簡易無線機の申請・届出等に関わる委任（株式会社メイエレック）　平成26年5月
⑯ 犬山市観光協会　法人会員への入会（犬山市観光協会）　平成26年7月
⑰ 移行登記完了届出書（文部科学省学術機関課）　平成26年8月
⑱ 無線機免許更新（メイエレックに委託）　平成26年10月
⑲ 炭化装置・乾燥炉設置届（犬山市消防本部）　平成26年10月
⑳ セミナーハウス白帝の使用届出（犬山市消防本部）　平成26年10月
㉑ 法定外公共物使用等期間更新許可申請（継鹿尾川給水ポンプ室・給水管）（犬山市農林治水課）　平成27年1月
㉒ 法定外公共物使用等期間更新許可申請（樋ヶ洞川給水管）　平成27年1月
㉓ 法定外公共用物用途廃止、ならびに払い下げに伴う申請（犬山市）　平成27年3月

3. 各種契約

⑴ 業務委託

① 浄化槽維持管理	名鉄環境造園
② 発券・改札等事務	名鉄インプレス
③ 動物検査	ファルコバイオシステム
④ 自家用電気工作物保安管理	中部電気保安協会
⑤ 税理士業務	中野会計事務所
⑥ 警備	綜合警備保障
⑦ 夜間巡回警備	日興エール
⑧ 消防点検	綜合ビルサービス
⑨ 自動ドア点検	ナブコドア
⑩ レントゲン検査	テクノ中部
⑪ バコティンヒーター点検	若松物産
⑫ ビジターセンター床清掃	ダイキチカバーオール
⑬ 飲食販売業務	COCOMO

⑵ 業務受託

① 販売業務（おサルのウンチ：チョコレート菓子）	モノ・リンク
② 販売業務（げんこつ：郷土菓子）	厳骨庵
③ 販売業務（書籍）	綿貫宏史朗
④ 販売業務（書籍・ポストカード）	磯野代始子
⑤ 販売業務（グッズ）	サンクチュアリプロジェクト
⑥ 自動販売機設置	名鉄協商
⑦ プリクラ機	フリュー
⑧ 特定動物（ニホンザル）飼養	犬山市

⑶ 賃貸借契約

① AED（自動体外式除細動器）借受	綜合警備保障
② 高圧ガス容器使用（動物病院）借受	原田商店
③ Wi-Fi 設置　貸付	ソフトバンクモバイル
④ 電柱　貸付	NTT
⑤ 電柱　貸付	DOCOMO
⑥ コインロッカー　設置場所貸付	グローリーサービス

⑷ その他契約

① 宮島ニホンザル捕獲に関する契約	宮島観光開発、名古屋鉄道

II. 人事

1. 採用

平成 26 年 4 月 1 日付

所長	松沢哲郎（京都大学霊長類研究所教授）	
博物館長	山極壽一（京都大学大学院理学研究科教授）	
動物園長	伊谷原一（京都大学野生動物研究センター教授）	
附属動物園部長・動物園長補佐	木村直人	
学術部　研究教育室	高野智	
	赤見理恵	
社会普及室	加藤章	
	江藤彩子	
附属動物園部	堀込亮意	
	坂口真悟	
	星野智紀	寺尾由美子
	鏡味芳宏	奥村文彦
	佐藤百恵	根本慧
	廣川類	加藤真理子
	山田将也	中尾汐莉
	荒木謙太	辻内祐美
	三宅菜穂美	中村翔
	長谷川裕士	石田崇人
	杉浦直樹	村山祐哉
事務部	安倍由里香	大岡幸男

平成 26 年 4 月 31 日付

附属動物園部	田中ちぐさ

平成 26 年 7 月 11 日付

事務部	石田千佳	山田久
	日下征二	仙石久子
	石田早恵子	栗田恵美子
	稲垣りの	

平成 26 年 9 月 1 日付

事務部	根本真菜美

2. 着任

平成 26 年 4 月 1 日付

学術部　研究教育室	大橋岳（京都大学野生動物研究センター）
	新宅勇太（京都大学野生動物研究センター）
	綿貫宏史朗（京都大学野生霊長類研究所）
	古賀典子（京都大学野生動物研究センター）
事務部	今井由香（京都大学野生動物研究センター）

平成 26 年 12 月 1 日付

附属動物園部	岡部直樹（京都大学野生動物研究センター）

3. 退職

平成 26 年 8 月 31 日付

事務部	稲垣りの

平成 26 年 9 月 31 日付

事務部	石田千佳

平成 27 年 1 月 31 日付

事務部	石田早恵子

平成 27 年 3 月 31 日付

附属動物園部	山田真理子	中村翔
	村山祐哉	

4. 離任

平成 26 年 12 月 31 日付

学術部　研究教育室	大橋岳（中部大学人文学部講師へ）

III. 入場人員

1. 月別入場人員数

入園区分	有料		無料	合計	開園日数
	一般	団体			
平成 26 年 4 月	8,351	645	4,670	13,666	23 日間 （1 日、30 日は開園）
5 月	17,570	2,244	10.782	30,596	24 日間
6 月	6,770	186	6,363	13,319	22 日間
7 月	3,519	318	1,018	4,855	21 日間
8 月	7,412	602	1,448	9,462	27 日間 （10 日は台風のため 休園、12 日は開園）
9 月	12,748	474	2,258	15,480	22 日間
10 月	10,200	6,368	2,112	18,680	25 日間 （6 日は終日、13 日は 半日、台風のため休園）
11 月	10,931	2,414	1,741	15,086	22 日間
12 月	2,996	175	534	3,705	22 日間
平成 27 年 1 月	5,416	22	1,040	6,478	23 日間
2 月	3,112	354	850	4,316	9 日間
3 月	9,406	8,00	1,674	11,880	22 日間
合計	98,431	14,602	34,490	147,523	262 日間

※休園日：祝日を除く火曜・水曜。
ただし 8 月と 10 月は火曜のみ、2 月は平日全てが休園日。

（参考）過去 20 年間の年間入場者数の推移（数値は遊園地日本モンキーパークとの総計）

年度	入場人員
平成 6 年	905,624
7 年	894,152
8 年	1,035,509
9 年	897,663
10 年	844,804
11 年	774,709
12 年	830,102

年度	入場人員
平成 13 年	905,169
14 年	798,353
15 年	711,889
16 年	776.068
17 年	594,590
18 年	734,906
19 年	773,256

年度	入場人員
平成 20 年	725,870
21 年	604,306
22 年	595,391
23 年	560,920
24 年	562,465
25 年	548,045

IV. その他

1. 訓練の実施
⑴ AED 取扱講習　平成 26 年 7 月 29 日、7 月 30 日
⑵ 大型類人猿脱出時対策訓練
① 捕獲訓練　平成 26 年 12 月 8 日
② 招集訓練　平成 27 年 3 月 18 日
⑶ 初期消火訓練　平成 26 年 3 月 18 日 [平成 26 年度分を実施]

2. 土地測量・分筆の実施（柴山コンサルタント株式会社）　平成 26 年 6 月～ 10 月

〈公益目的事業〉

I 研究活動

1. 霊長類調査研究

⑴ 霊長類の社会行動の研究
⑵ 霊長類の進化に関する研究
⑶ 霊長類の形態学的研究
⑷ 霊長類の生態学的研究
⑸ 大型類人猿の保全研究
⑹ 霊長類の飼育管理の改善に関する研究
⑺ 霊長類の繁殖・疾病に関する研究
⑻ 霊長類を中心とした教材開発に関する研究
⑼ 霊長類標本の作製・管理並びに研究利用
⑽ 研究会等の積極的参加による情報の交換と収集
⑾ 霊長類希少種の人工繁殖や遺伝子に関する研究
⑿ 住民参加による熱帯雨林と生物多様性の保全に関わる基礎研究

2. 外部研究費による研究活動

⑴ 日本学術振興会科学研究費若手研究 B （2013-2015）
代表者：公益財団法人日本モンキーセンター・キュレーター　赤見理恵
課題名：動物園における学習利用促進のための利用者研究と事前学習教材の開発
⑵ 京都大学霊長類研究所共同利用研究
代表者：公益財団法人日本モンキーセンター・飼育技術員　佐藤百恵
課題名：遺伝子分析を利用したワオキツネザルの父系判定の研究

3. 他機関との連携

⑴ 京都大学霊長類研究所との学術交流協定の締結
平成 26 年 10 月 15 日
⑵ JMC 所蔵分子生物学資料の取扱いに関する覚書の締結（京都大学霊長類研究所）
平成 26 年 10 月 15 日
⑶ 大型類人猿情報ネットワーク（GAIN）との連携
平成 26 年 4 月 1 日～　綿貫宏史朗

4. 研究業績

⑴ 論文他

① 松沢哲郎, 山極壽一, 伊谷原一. (2014)　公益財団法人日本モンキーセンター　―「自然の窓」としての動物園―.（ちびっ子チンパンジーと仲間たち 第 152 回）　科学 84: 842-843.
② 松沢哲郎, 山極壽一, 伊谷原一. (2015)　京都大学リーディング大学院 PWS 実践の場としての日本モンキーセンター.　ヒマラヤ学誌 16: 2-10.
③ 高野智. (2014)　自然人類学の要素を取り入れた博学連携プログラム. Anthropological Science (Japanese Series) 122: 68-70.

④ 綿貫宏史朗, 落合知美, 平田聡, 森村成樹, 友永雅己, 伊谷原一, 松沢哲郎. (2014) 日本におけるチンパンジー飼育の変遷 (1926-2013 年). 霊長類研究 30: 147-156.
⑤ 大橋岳. (2014)　チンパンジーの文化的行動. アフリカ学会（編）　アフリカ学事典: pp460-461. 昭和堂. （2014 年 6 月発行）
⑥ 大橋岳. (2014)　ボッソウからリベリアへ　―国境を越えてチンパンジーを探す. プリマーテス研究会記録 55: 6-9.（2014 年 12 月発行、財団法人日本モンキーセンター平成 25 年度年報収録）
⑦ Morimura N, Ohashi G, Matsuzawa T. (2014) A survey of the savvanna vegatation in Bossou, Guinea. Pan African News 21(2): 22-24.

⑵ 記事
① 木村直人　中日新聞「愛ラブ自然」
「木の葉ザルすくすく成長（フランソアルトン）」　平成 26 年 6 月 4 日
「アヌビスヒヒ観察し『実物大の夏休み』を（アヌビスヒヒ）」　平成 26 年 8 月 20 日
「『マモル』成長　たかいたかい（チンパンジー）」　平成 26 年 10 月 29 日
「暖を取るサル　今冬も（ワオキツネザル）」　平成 27 年 1 月 28 日

②加藤章　全国学童保育連絡協議会「日本の学童ほいく」
「サルのお尻は、なぜ赤いの？」　平成 26 年 12 月号

II 学会および研究会

1. 学会参加
⑴ 希少動物人工繁殖研究会第 22 回会議
日程：平成 26 年 7 月 2 日～ 7 月 3 日
会場：神戸大学（兵庫県神戸市）　綿貫宏史朗、田中ちぐさ
⑵ 第 30 回日本霊長類学会大会
日程：平成 26 年 7 月 4 日～ 7 月 6 日
会場：大阪大学（大阪府吹田市）、大阪科学技術センタービル（大阪府大阪市）
高野智、大橋岳、新宅勇太
⑶ The 25th Congress of the International Primatological Society
日程：平成 26 年 8 月 11 日～ 16 日
会場：Melia Hotel Hanoi（Hanoi, Vietnam）　大橋岳、新宅勇太、古賀典子
⑷ The 1st PWS Interim Symposium
日程：平成 26 年 8 月 29 日～ 8 月 30 日
会場 : 京都大学（京都府京都市）
大橋岳、新宅勇太、綿貫宏史朗、古賀典子、今井由香
⑸ The 22nd Conference of International Zoo Educators Association
日程：平成 26 年 9 月 2 日～ 9 月 6 日
会場：L' Hotel Island South（Hong Kong, China）　赤見理恵

⑹ 第 38 回日本科学教育学会年会
日程：平成 26 年 9 月 13 日～ 15 日
会場：埼玉大学、大宮ソニックシティ（埼玉県さいたま市） 高野智

⑺ 第 20 回日本野生動物医学会つくば大会
日程：平成 26 年 9 月 16 日～ 19 日
会場：つくば国際会議場（茨城県つくば市） 綿貫宏史朗

⑻ 第 62 回動物園技術者研究会
日程：平成 26 年 10 月 14 日～ 10 月 16 日
会場：松山全日空ホテル（愛媛県松山市） 綿貫宏史朗、荒木謙太

⑼ 第 17 回アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い（SAGA シンポジウム）
日程：平成 26 年 11 月 15 日～ 11 月 16 日
会場：日立シビックセンター、日立市かみね動物園（茨城県日立市）
赤見理恵、新宅勇太、綿貫宏史朗、坂口真悟、鏡味芳宏、
奥村文彦、廣川百恵、田中ちぐさ、廣川類

⑽ 第 55 回日本動物園水族館教育研究会仙台大会
日程：平成 26 年 12 月 13 日～ 14 日
会場：東京エレクトロンホール宮城 (宮城県仙台市） 赤見理恵、荒木謙太

⑾ 第 4 回日本マーモセット研究大会
日程：平成 27 年 1 月 22 日～ 1 月 23 日
会場：犬山市国際観光センター　フロイデ（愛知県犬山市） 寺尾由美子、廣川類

⑿ The 2nd Annual Symposium of Leading Graduate Program in Primatology and Wildlife Science
日程：平成 27 年 3 月 5 日～ 3 月 8 日
会場：京都大学（京都府京都市） 新宅勇太、綿貫宏史朗、古賀典子、今井由香

⒀ 動物園大学 5 in 高知　ず～ぜよ。
日程：平成 27 年 3 月 15 日
会場：高知県立のいち動物公園（高知県香南市）
赤見理恵、新宅勇太、綿貫宏史朗、中尾汐莉

2. 研究会の開催

⑴ 第 59 回プリマーテス研究会の開催
日程：平成 27 年 1 月 31 日・2 月 1 日
参加者：108 名（所員 34 名含む）
演題：口頭発表 30 題（うち 1 題は当日キャンセル、JMC 職員発表 7 題を含む）
　　　ポスター発表 34 題（JMC 職員発表 18 題を含む）
会場：ビジターセンターホール（口頭発表）、セミナーハウス白帝（ポスター発表）

3. 発表

⑴ 学会・研究会での発表

① 伊谷原一, 山極壽一, 松沢哲郎. (2014) 新しいモンキーセンターの動物園構想 . 第 30 回日本霊長類学会大会・特別シンポジウム . (大阪府大阪市)

② 山極壽一, 伊谷原一, 松沢哲郎. (2014) 新生日本モンキーセンターと国際学術誌 PRIMATES の未来 . 第 30 回日本霊長類学会大会•特別シンポジウム . (大阪府大阪市)

③ 高野智, 赤見理恵.　(2014) 学校教育における霊長類の教材化　～日本モンキーセンターにおける博学連携～ . 第 30 回日本霊長類学会大会 .（大阪府大阪市）
④ 新宅勇太 . (2014) ヤクニホンザルの飼育群における下顎骨形態の変化 . 第 30 回日本霊長類学会大会 .（大阪府大阪市）
⑤ Ochiai T, Watanuki K, Udono T, Morimura N, Hirata S, Tomonaga M, Idani G, Matsuzawa T. (2014) The early history of captive chimpanzees in Japan. 第 74 回日本動物心理学会大会 . (愛知県犬山市)
⑥ Ohashi G. (2014) Tool use behaviors of wild chimapnzees at Kpala, Liberia. The 25th Congress of the International Primatological Society. (Hanoi, Vietnam)
⑦ Shintaku Y. (2014) Temporal change in skeletal morphology of captive Japanese macaques (*Macaca fuscata yakui*). The 25th Congress of the International Primatological Society. (Hanoi, Vietnam)
⑧ 柳井徳磨 , 加藤由隆 , 平田暁大 , 酒井洋樹 , 綿貫宏史朗 . (2014) 突然死した雄のチンパンジーの病理学的検査.　第 23 回サル類の疾病と病理のための研究会ワークショップ 2014. (千葉県銚子市)
⑨ Ohashi G. (2014) Tool use behaviors of wild chimapnzees at Kpala, Liberia. The 1st PWS Interim Symposium. (京都府京都市)
⑩ Shintaku Y. (2014) Morphological change in captive Japanese Yaku macaque. The 1st PWS Interim Symposium. (京都府京都市)
⑪ Akami R, Takano T, Eto A. (2014) Educational programs and evaluation systems in JMC. The 22nd Conference of International Zoo Educators Association. (Hong Kong, China)
⑫ 高野智 , 赤見理恵 , 木村直人 (2014)　動物園が企画する教員向け研修会 . 日本科学教育学会第 38 回年会 . (埼玉県さいたま市)
⑬ 清水紫乃 , 柵木利昭 , 酒井洋樹 , 柳井徳磨 , 西村 剛 , 落合知美 , 綿貫宏史朗 , 野田亜矢子 . (2014) 大脳動脈瘤破裂による脳出血が疑われたチンパンジー（*Pan troglodytes*）の 1 例 . 第 20 回日本野生動物医学会つくば大会 . (茨城県つくば市)
⑭ 荒木謙太 , 綿貫宏史朗 , 鏡味芳宏 , 堀込亮意 , 木村直人 , 伊谷原一 . (2014) 日本モンキーセンターにおける環境エンリッチメントの取り組み . 第62回動物園技術者研究会 . (愛媛県松山市)
⑮ 落合知美 , 綿貫宏史朗 , 打越万喜子 , 伊谷原一 , 友永雅己 , 松沢哲郎 . (2014) 国内血統登録書に未掲載のゴリラについて . 第 17 回 SAGA シンポジウム . (茨城県日立市)
⑯ 鏡味芳宏 , 荒木謙太 , 綿貫宏史朗 , 堀込亮意 , 木村直人 , 伊谷原一 . (2014) 日本モンキーセンターにおける環境エンリッチメントの取り組み . 第 17 回 SAGA シンポジウム . (茨城県日立市)
⑰ 綿貫宏史朗 , 落合知美 , 打越万喜子 , 友永雅己 , 伊谷原一 , 松沢哲郎 . (2014) 日本におけるゴリラ飼育の変遷 . 第 17 回 SAGA シンポジウム . (茨城県日立市)
⑱ 赤見理恵 , 高野智 , 南曜子 . (2014) 自由連想調査による学習効果の定性的評価の試み . 第 55 回日本動物園水族館教育研究会 . (宮城県仙台市)
⑲ 荒木謙太 , 鏡味芳宏 , 赤見理恵 , 堀込亮意 , 木村直人 , 伊谷原一 . (2014) 動物福祉に配慮したふれあい方法と展示の改善 . 第 55 回日本動物園水族館教育研究会 . (宮城県仙台市)

⑳ Shintaku Y. (2015) Morphometric comparison among generations of captive Japanese Yaku macaque (*Macaca fuscata yakui*). The 2nd Annual Symposium of Leading Graduate Program in Primatology and Wildlife Science. (京都府京都市)

㉑ Watanuki K. (2015) Evaluation toward the future sustainability of the primate collection in Japan Monkey Centre. The 2nd Annual Symposium of Leading Graduate Program in Primatology and Wildlife Science. (京都府京都市)

㉒ 赤見理恵 . (2015) サルってどんなイメージ？ —動物園が伝えていくべき野生動物の姿—. 動物園大学 5 in 高知　ず〜ぜよ。（高知県香南市)

㉓ 新宅勇太 . (2015) ヤクニホンザルの 60 年：飼育下でおきた体型の変化 . 動物園大学 5 in 高知　ず〜ぜよ。（高知県香南市)

㉔ 田中ちぐさ , 中尾汐莉 , 廣川百恵 , 杉浦直樹 . (2015) 日本モンキーセンターにおけるワオキツネザルの繁殖計画〜繁殖制限と搬出〜 . 動物園大学 5 in 高知　ず〜ぜよ。（高知県香南市)

㉕ 綿貫宏史朗 , 赤見理恵 , 根本慧 . (2015) 野生を見に行こう！〜アマゾン野生動物研修〜. 動物園大学 5 in 高知　ず〜ぜよ。（高知県香南市)

⑵ センター職員による第 59 回プリマーテス研究会での発表

① 日本モンキーセンターにおける博物館学校連携　〜 10 年間の歩みと今後の展望〜　高野智、赤見理恵

② 動物園は霊長類のイメージを変えられるか　赤見理恵、高野智

③ 飼育下ヤクニホンザルにおける形態の時間的変化　新宅勇太

④ 日本モンキーセンターにおける霊長類コレクションの自己評価と今後の持続可能性　綿貫宏史朗

⑤ タンザニアへの生息地研修とその後について　奥村文彦、星野智紀

⑥ 遺伝子分析を利用したワオキツネザルの父系判定の研究　廣川百恵、中尾汐莉、田中ちぐさ、加藤真理子、川本芳、市野進一郎

⑦ 日本モンキーセンターにおけるエンリッチメントの取り組み　山田将也、鏡味芳宏、荒木謙太

⑧ 日本モンキーセンターにおける飼育動物の診療と死亡原因について
〜動物病院 10 年のふりかえりと今後の展望〜　木村直人

⑨ チンパンジーのネジキ中毒症例について　岡部直樹、上垣隆一、山中典子、鵜殿俊史

⑩ 公益財団法人日本モンキーセンターにおける初年度の出張派遣状況について　今井由香、安倍由里香、根本真菜美、大岡幸男

⑪ 日本モンキーセンターミュージアムショップの取り組み　江藤彩子、加藤章

⑫ 桃太郎園と谷津遊園のチンパンジー　落合知美、綿貫宏史朗、鵜殿俊史

⑬ 国際学術雑誌 PRIMATES：出版状況と取り組み　古賀典子

⑭ 熊本サンクチュアリ研修から当園の飼育へ　坂口真悟、堀込亮意、星野智紀、寺尾由美子、奥村文彦、鏡味芳宏、廣川百恵、根本慧、田中ちぐさ、中尾汐莉

⑮ 日本モンキーセンターにおけるワオキツネザルの繁殖計画　〜繁殖制限と搬出〜　田中ちぐさ、中尾汐莉、廣川百恵、杉浦直樹

⑯ 日本モンキーセンター南米館における現在の飼育状況と今後の展望
寺尾由美子、根本慧、廣川類

⑰ 幸島への生息地研修について
中尾汐莉、寺尾由美子、根本慧、坂口真悟、堀込亮意

⑱ 屋久島生息地研修　～1ヵ月35日雨がふる島へ～
廣川類、辻内祐美、新宅勇太

⑲ 動物福祉に配慮したふれあい展示による学習効果の向上の試み
三宅菜穂美、長谷川裕士、中村翔、石田崇斗、村山祐哉、堀込亮意

4. 研究会、セミナー等での講演

⑴ 伊谷原一. (2014) 動物園間の連携. 第17回SAGAシンポジウム. (茨城県日立市)

⑵ 坂口真悟. (2014) 日本モンキーセンターのゴリラ飼養歴史. 第17回SAGAシンポジウム. (茨城県日立市)

⑶ 伊谷原一. (2015) サルを知り、ヒトを知る. 第52回中部財界セミナー. (愛知県犬山市)

⑷ 中尾汐莉. (2015) 目にケガを負ったワオキツネザルの治療奮闘話～もとの群れに帰るまで～. 動物園大学5 in 高知　ず～ぜよ。(高知県香南市)

⑸ 伊谷原一. (2015) 野生から学ぶーボノボ社会から見えるものー. 熊本市動植物園特別講演. (熊本県熊本市)

5. セミナーの開催

⑴ JMCセミナー

第1回：平成26年10月30日
会場：セミナーハウス白帝
演題：幸島はサルを何頭養えるのか？
～長期データと閉鎖生態系から見えるニホンザルの動態～
高橋明子（京都大学野生動物研究センター幸島観察所）
演題：給餌条件および家系の違いによる繁殖パラメーターの比較
鈴村崇文（京都大学野生動物研究センター幸島観察所）

第2回：平成27年1月17日
会場：セミナーハウス白帝
演題：チンパンジー・ボノボの飼育に携わる
廣澤麻里　（京都大学野生動物研究センター熊本サンクチュアリ）

⑵ JMC-PRI合同勉強会「動物園学セミナー」

第1回：平成26年7月11日
会場：京都大学霊長類研究所大会議室
演題：エンリッチメントの基礎と実践　　橋本直子・藤森唯（京都大学霊長類研究所）
演題：生息地観察からの応用（幸島研修報告）　　坂口真悟（日本モンキーセンター）
ワークショップ：消防ホースを使った実践例
橋本直子・藤森唯（京都大学霊長類研究所）

第２回：平成 26 年 11 月７日
会場：セミナーハウス白帝
演題：タンザニア生息地研修の報告　奥村文彦（日本モンキーセンター）
演題：動物園での動物の赤ちゃんづくり　木下こづえ（京都大学霊長類研究所）
ワークショップ：エンリッチメント実践例　Part2
橋本直子・藤森唯（京都大学霊長類研究所）
第３回：平成 27 年３月 20 日
会場：セミナーハウス白帝
演題：アマゾン研修報告　根本慧（日本モンキーセンター）
演題：屋久島研修報告　辻内祐美（日本モンキーセンター）
演題：DNA が明らかにする霊長類の血縁、行動、生態、そして進化
早川卓志（京都大学霊長類研究所）
ワークショップ：エンリッチメント実践例　Part3
橋本直子・藤森唯（京都大学霊長類研究所）

6.（公社）日本動物園水族館協会中部ブロック協議会　中部ブロック獣医師研究会
① 第 136 回獣医師研究会
日程：平成 26 年６月４日～６月５日
会場：静岡市立日本平動物園（静岡県静岡市）
発表：症例報告、検査報告、剖検報告、動物の異動報告　木村直人
② 第 137 回獣医師研究会
日程：平成 26 年９月３日～９月４日
会場：豊橋総合動植物公園（愛知県豊橋市）
発表：症例報告、検査報告、剖検報告、動物の異動報告　木村直人
③ 第 138 回獣医師研究会
日程：平成 26 年 12 月 10 日～ 12 月 11 日
会場：名古屋市東山動物園（愛知県名古屋市）
発表：症例報告、検査報告、剖検報告、動物の異動報告　木村直人、岡部直樹
④ 第 139 回獣医師研究会
日程：平成 27 年３月４日～３月５日
会場：伊豆シャボテン公園（静岡県伊東市）
発表：症例報告、検査報告、剖検報告、動物の異動報告　岡部直樹

III 出版

1. 英文学術雑誌「PRIMATES」の発行
   Volume 55　Number 2
   Number 3
   Number 4
   Volume 56　Number 1
2. 平成 25 年度財団法人日本モンキーセンター年報の発行
3. 第 59 回プリマーテス研究会記録集の発行

Ⅳ 生息地研修

1. 幸島 （京都大学野生動物研究センター幸島観察所）

第 1 班　平成 26 年 6 月 8 日～ 6 月 11 日　木村直人、坂口真悟

第 2 班　平成 26 年 6 月 30 日～ 7 月 3 日　堀込亮意、高野智、根本慧

第 3 班　平成 26 年 7 月 27 日～ 7 月 30 日　赤見理恵、寺尾由美子、中尾汐莉

第 4 班　平成 26 年 1 月 27 日～ 1 月 29 日
奥村文彦、山田将也、石田崇斗、杉浦直樹、安倍由里香

第 5 班　平成 27 年 3 月 24 日～ 3 月 26 日
田中ちぐさ、長谷川裕士、古賀典子、今井由香

2. 屋久島 （京都大学野生動物研究センター屋久島観察ステーション）

平成 26 年 12 月 12 日～ 12 月 15 日　新宅勇太、辻内祐美、廣川類

3. 小豆島

平成 27 年 3 月 12 日～ 3 月 14 日　中尾汐莉

4. 京都大学野生動物研究センター　熊本サンクチュアリ

第 1 班　平成 26 年 6 月 23 日～ 6 月 24 日　堀込亮意、高野智、赤見理恵、奥村文彦

第 2 班　平成 26 年 8 月 26 日～ 8 月 27 日　坂口真悟、星野智紀、鏡味芳宏

第 3 班　平成 26 年 9 月 9 日～ 9 月 10 日　寺尾由美子、廣川百恵、田中ちぐさ

第 4 班　平成 26 年 10 月 27 日～ 10 月 29 日　木村直人、根本慧、中尾汐莉

第 5 班　平成 27 年 2 月 3 日～ 2 月 5 日　荒木謙太、廣川類、村山祐哉

第 6 班　平成 27 年 2 月 16 日～ 2 月 18 日　新宅勇太、長谷川裕士、安倍由里香

第 7 班　平成 27 年 2 月 25 日～ 2 月 27 日　山田将也、三宅菜穂美、大岡幸男

第 8 班　平成 27 年 3 月 10 日～ 3 月 12 日　根本真菜美、辻内祐美、石田崇斗

5. タンザニア（ゴンベ国立公園 ,・セルー動物保護区）

平成 26 年 9 月 12 日～ 9 月 21 日　星野智紀、奥村文彦

6. アマゾン（ブラジル：マナウス・リオデジャネイロ）

平成 27 年 1 月 18 日～ 1 月 29 日　赤見理恵、綿貫宏史朗、根本慧

Ⅴ 普及教育活動

1. 企画展・特別展の開催

⑴ 企画展「明日の動物園と大学をつなぐ　～動物園をフィールドとした 研究ポスター展～」

会期：平成 26 年 4 月 1 日～ 6 月 29 日

場所：ビジターセンター内特別展示室

共催：京都大学霊長類学・ワイルドライフサイエンスリーディング大学院
京都大学野生動物研究センター

協力：公益財団法人横浜市緑の協会

⑵ 特別展「モンキーセンター・コレクション　～博物館を支えるモノ～」
会期：平成 26 年 7 月 19 日～ 8 月 31 日
場所：ビジターセンター内特別展示室
共催：京都大学霊長類学・ワイルドライフサイエンスリーディング大学院
後援：愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、犬山市教育委員会

⑶ 企画展「生息地研修パネル展」
会期：平成 26 年 10 月 11 日～　開催中
場所：ビジターセンター内

⑷ 特別展「類人猿のいる風景　～進化の隣人たちとの共存に向けて～」
会期：平成 26 年 10 月 16 日～平成 27 年 2 月 1 日
場所：ビジターセンター内特別展示室
共催：京都大学霊長類学・ワイルドライフサイエンスリーディング大学院
後援：愛知県教育委員会、犬山市、犬山市教育委員会
（ESD あいち・なごやパートナーシップ事業）
協力：岩田有史（京都大学大学院理学研究科）・打越万喜子（京都大学霊長類研究所）
金森朝子（京都大学霊長類研究所）・久世濃子（国立科学博物館）
坂巻哲也（京都大学霊長類研究所）・橋本千絵（京都大学霊長類研究所）
古市剛史（京都大学霊長類研究所）・松本卓也（京都大学大学院理学研究科）
（敬称略）

⑸ 特別展「サルの“すごい”にせまる」
会期：平成 27 年 3 月 21 日～　開催中
場所：ビジターセンター
共催：京都大学霊長類学・ワイルドライフサイエンスリーディング大学院
後援：愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、犬山市、犬山市教育委員会

2. 2014 年度京大モンキーキャンパスの開講
平成 25 年度まで「モンキーカレッジ」として開催していたものを改称
共催：京都大学霊長類学・ワイルドライフサイエンスリーディング大学院
後援：愛知県、愛知県教育委員会、岐阜県、岐阜県教育委員会、犬山市、
犬山市教育委員会
受講費：15,000 円（全 6 回分、日本モンキーセンター友の会年会費 3,000 円を含む）
受講者数：120 名
プログラム：
第 1 回　平成 26 年 6 月 8 日
講師：松沢哲郎 （公益財団法人日本モンキーセンター所長、
京都大学霊長類研究所）
「想像するちから：チンパンジーが教えてくれた人間の心」

第２回　平成 26 年７月 20 日
講師：山極壽一　（公益財団法人日本モンキーセンター博物館長、
京都大学大学院理学研究科）
「言語以前のコミュニケーション：ゴリラの社会から考える」
第３回　平成 26 年８月 17 日
講師：伊谷原一　（公益財団法人日本モンキーセンター動物園長、
京都大学野生動物研究センター）
「女性が導く近隣関係：ボノボの社会から」
第４回　平成 26 年９月７日
講師：湯本貴和　（京都大学霊長類研究所）
「熱帯雨林の多様性とその危機を考える」
第５回　平成 26 年 10 月 12 日
講師：幸島司郎　（京都大学野生動物研究センター）
「世界の野生動物をフィールドワークする：ヒマラヤから海中まで、
氷河から熱帯雨林まで」
第６回　平成 26 年 11 月 24 日
講師：阿形清和　（京都大学大学院理学研究科）
「ゲノム時代の生物学が開く新たな扉」

3. 京大モンキーキャンパス研修旅行の開催

京大モンキーキャンパス受講者を対象に、宮崎県・幸島への研修ツアーを開催
第１班：平成 27 年２月６日～２月８日　参加者 11 名　赤見理恵、新宅勇太
第２班：平成 27 年２月 20 日～２月 22 日　参加者 15 名　高野智、江藤彩子
訪問先：京都大学野生動物研究センター幸島観察所、宮崎県総合博物館、
都井岬ビジターセンター、青島海岸、宮崎市フェニックス自然動物園

4. 京大モンキー日曜サロンの開催

主催：公益財団法人日本モンキーセンター
京都大学霊長類学・ワイルドライフサイエンスリーディング大学院
京都大学霊長類研究所

第１回　「染色体（せんしょくたい）と遊ぼう」
講師：平井啓久（京都大学霊長類研究所）　平成 26 年８月３日
第２回　「脳って、すごい！」
講師：高田昌彦（京都大学霊長類研究所）
平成 26 年９月 21 日（臨時休園のため、８月 10 日から延期）
第３回　「考えるを科学する」
講師：足立幾磨（京都大学霊長類研究所）　平成 26 年８月 24 日
第４回　「樹液を飲み、盲腸で味わう？サル　ーブラジルでのマーモセット観察の報告」
講師：今井啓雄（京都大学霊長類研究所）　平成 26 年８月 31 日
第５回　「常夏の国・インドネシアでジャワルトンを観察する」
講師：辻大和（京都大学霊長類研究所）　平成 26 年９月 14 日

第 6 回　「動物園での動物の赤ちゃんづくり」
　　講師：木下こづえ　（京都大学霊長類研究所）　平成 26 年 9 月 28 日
第 7 回　「双眼鏡をもって動物園にいこう！」
　　講師：澤田晶子（京都大学霊長類研究所）　平成 26 年 10 月 5 日
第 8 回　「チンパンジーのリズム感から音楽の進化を探る」
　　講師：服部裕子（京都大学霊長類研究所）　平成 26 年 10 月 19 日
第 9 回　「ボノボのメスの団結力」
　　講師：徳山奈帆子（京都大学霊長類研究所）　平成 26 年 11 月 9 日
第 10 回　「マカクの進化：移住、交雑、適応、ヒトの影響」
　　講師：濱田穣（京都大学霊長類研究所）　平成 26 年 11 月 23 日
第 11 回　「DNA でサルの暮らしはどこまでわかるか？」
　　講師：早川卓志（京都大学霊長類研究所）　平成 27 年 3 月 22 日

5. アニマルフォトコンテストの開催

① 第 9 回モンキーセンターアニマルフォトコンテスト　優秀作品展の開催
期間：平成 25 年 11 月 3 日～平成 26 年 10 月 28 日
場所：ビジターセンター内

② 第 10 回モンキーセンターアニマルフォトコンテストの開催
募集期間：平成 26 年 7 月 1 日～ 9 月 30 日
部門：一般部門、学生部門、科学写真部門、組み写真部門
応募点数：854 点
入選点数：39 点（特別賞 19 点、入選 20 点）

表彰式：平成 26 年 11 月 3 日
場所：ビジターセンターホール
参加者：受賞者およびその家族等、およそ 50 名

③ 第 10 回モンキーセンターアニマルフォトコンテスト　優秀作品展の開催
期間：平成 26 年 11 月 3 日～　開催中
場所：ビジターセンター内

6. 写生大会の開催

① 第 58 回中部ブロック動物園水族館協会写生コンクール参加
日本モンキーセンター写生大会　優秀作品展の開催
期間：平成 25 年 7 月 15 日～平成 26 年 7 月 20 日
場所：アフリカセンター内室内観覧通路

② 第 59 回中部ブロック動物園水族館協会写生コンクール参加
日本モンキーセンター写生大会の開催
募集期間：平成 26 年 4 月 1 日～ 5 月 31 日
応募点数：233 点
入選点数：43 点（特別賞 11 点、特選 12 点、入選 20 点）

表彰式：平成 26 年 7 月 21 日
場所：ビジターセンターホール
参加者：受賞者およびその家族、およそ 140 名

③ 第 59 回中部ブロック動物園水族館協会写生コンクール参加
日本モンキーセンター写生大会　優秀作品展の開催
期間：平成 26 年 7 月 21 日〜　開催中
場所：アフリカセンター内室内観覧通路

7. ホームページの充実
Web サイトの更新件数：207 件
主な更新：英語・ポルトガル語・フランス語・中国語サイトの公開
カレンダーの設置
所長室、館長室、園長室、友の会のページの新設
トップページ写真、ニュース、飼育室、獣医室等の定期的な更新

8. メールマガジン「新 JMC 通信」の発行
平成 20 年 7 月より発行していたものをリニューアル
配信日：毎月 1 回、第 3 水曜日または木曜日
平成 27 年 3 月 31 日時点の登録数：4,645 件

9. フェイスブックを通じた情報発信

10. 学習利用
幼稚園・保育園・学校・社会教育団体等向けのレクチャーや特別イベントの実施
⑴ 団体入園者数　241 件・17,191 名

内訳：	幼稚園・保育園	59 件	6,403 名
	小学校	73 件	5,980 名
	中学校	7 件	634 名
	高等学校	13 件	1,162 名
	大学・専門学校	20 件	898 名
	特別支援・養護学校	8 件	281 名
	福祉・介護施設	16 件	364 名
	一般・その他	45 件	1,469 名

⑵ 教育プログラム利用状況　総数 170 件・12,047 名

レクチャー：	145 件
紙芝居：	39 件
KIDSZOO 団体利用：	73 件
スポットガイド団体利用：	115 件
キュレーター等によるガイドツアー：	36 件
バックヤード見学：	12 件

その他、標本を活用した実習、行動観察、ワークシート学習、特別撮影等

11. 教員研修会の誘致

⑴ 知多理科自主学習会

日程：平成 26 年 11 月 30 日

参加者：小中学校教員 10 名

内容：レクチャー、ワークシート学習、事例紹介

講師：高野智

12. 教育普及活動の充実につながる各種ツールの開発

⑴ 学校団体向け利用の手引き（改訂）

⑵ ワークシートの開発

⑶ オリジナル紙芝居（新作）

⑷ オリジナルカンバッジ（新作）

⑸ 霊長類ガイドブックの活用

⑹ 標本等を活用した教材開発

13. アウトリーチ活動

⑴ 地元、近隣の学校と連携した教育活動の実践における職員の講師派遣

① 金城学院大学

日程：平成 26 年 5 月 8 日

対象：現代子ども学科　1 年生 137 名

内容：人間科学基礎演習「行動観察実習の事前学習」　赤見理恵

② 犬山市立犬山西小学校

日程：平成 26 年 6 月 17 日

対象：6 年生 105 名

内容：理科授業「食物と消化管の違いとその特徴」　高野智

③ 犬山市立羽黒小学校

日程：平成 26 年 6 月 19 日

対象：6 年生 84 名

内容：理科授業「食性の異なるサルの消化管の違いとその特徴」　高野智

④ 犬山市立犬山西小学校

日程：平成 26 年 7 月 9 日

対象：5 年生 1 12 名

内容：理科授業「人とサルの出産の違いとその特徴」　赤見理恵

⑤ 犬山市立城東中学校

日程：平成 26 年 7 月 10 日

対象：2 年生 201 名

内容：理科授業「ヒトとチンパンジーの骨格の違いとはたらき・生活環境の違いと進化」　高野智

⑥ 犬山市立東部中学校

日程：平成 26 年 7 月 14 日

対象：2 年生 123 名

内容：理科授業「ヒトとチンパンジーの骨格の違いとはたらき」　高野智

⑦ 犬山市立犬山中学校
日程：平成 26 年 7 月 16 日、17 日
対象：2 年生 213 名
内容：理科授業「ヒトとチンパンジーの骨格の違いとはたらき」　高野智

⑧ 犬山市立城東小学校
日程：平成 26 年 9 月 9 日
対象：５年生 134 名
内容：理科授業「ヒトの誕生とサルの誕生の共通点・相違点をサルの標本から考察する」　赤見理恵

⑨ 犬山市立羽黒小学校
日程：平成 26 年 9 月 24 日
対象：５年生 91 名
内容：理科授業「ヒトの誕生とサルの誕生の共通点・相違点をサルの標本から考察する」　赤見理恵

⑩ 犬山市立南部中学校
日程：平成 26 年 11 月 11 日
対象：2 年生約 200 名
内容：想像するちから　～チンパンジーが教えてくれた人間の心～
松沢哲郎、赤見理恵

⑪ 多治見西高等学校附属中学校
日程：平成 26 年 11 月 12 日
対象：2 年生 48 名
内容：理科授業「サルについて学ぶとは」「ヒトとチンパンジーの骨格標本からわかること」　高野智

⑫ 犬山市立城東中学校
日程：平成 26 年 11 月 21 日
対象：全校生徒、保護者、学校職員
内容：想像するちから　～チンパンジーが教えてくれた人間の心～
松沢哲郎、赤見理恵

⑬ 犬山市立犬山西小学校
日程：平成 26 年 11 月 26 日
対象：4 年生 101 名
内容：理科授業「ヒトとサルの骨格の違いとその特徴」　高野智

⑭ 安城市立安城西中学校
日程：平成 27 年 1 月 28 日
対象：1 年生生徒
内容：愛知県教育委員会　あいち「授業づくり」人材バンク事業
職業セミナー「動物園獣医師のしごと」　木村直人

⑮ 犬山市立犬山中学校
日程：平成 27 年年 2 月 3 日
対象：1 年生約 200 名
内容：想像するちから　～チンパンジーが教えてくれた人間の心～
松沢哲郎、赤見理恵

⑯ 犬山市立犬山東部中学校
日程：平成 27 年 2 月 18 日
対象：2 年生 124 名
内容：想像するちから　～チンパンジーが教えてくれた人間の心～
松沢哲郎、赤見理恵

⑰ 江南市立古知野北小学校
日程：平成 27 年 2 月 19 日
対象：１年生 64 名
内容：国語授業「どうぶつの赤ちゃん」　赤見理恵

⑱ 東京農業大学
日程：平成 27 年 2 月 23 日、3 月 2 日
対象：大学３年生 28 名（2 月 23 日）、41 名（3 月 2 日）、教員３名
内容：「日本モンキーセンターの概要と学芸員としての取り組み」　赤見理恵

⑵ キュレーターその他職員の一般会合等への講師派遣

① ユニー（株）「エコ博」へのブース出展
日程：平成 26 年 6 月 29 日
場所：リーフウォーク稲沢（愛知県稲沢市）
対象：一般市民
内容：JMC 紹介パネル展、森の工作、出張 KIDSZOO
加藤章、江藤彩子、石田崇人

② 熱田神宮緑陰教室
日程：平成 26 年８月１日
場所：熱田神宮（愛知県名古屋市）
対象：小学１～３年生　約 500 名
内容：講演「サルの話」　赤見理恵

③ 丸の内キッズジャンボリー 2014
日程：平成 26 年 8 月 12 日～ 8 月 14 日
場所：東京国際フォーラム（東京都千代田区）
対象：幼児、小学生、中学生および保護者　125,139 名（来場者総数）
内容：PWS と共同で「サル・ヒト・キミ研究室」出展
講演「動物園は“野生への窓”　野生動物とキミをつなぐ動物園の新しい形」
赤見理恵、辻内祐美

④ なごや環境大学 ESD シンポジウム「伝えるのは命　繋ぐのは命　名古屋」
日程：平成 26 年 9 月 20 日
場所：伏見ライフプラザ　鯱城ホール（愛知県名古屋市）　加藤章

⑤ PWS 東京フォーラム
日程：平成 26 年 10 月 4 日
場所：日本科学未来館（東京都江東区）
対象：一般市民　159 名
内容：講演「フィールドとつながる動物園・日本モンキーセンターの新たな挑戦」
赤見理恵

⑥ 大垣市環境教育フェスティバル
日程：平成 27 年 3 月 8 日
場所：大垣市情報工房（岐阜県大垣市）
対象：大垣市民や近隣市民　約 200 名
内容：講演「人ってなんだろう・・生き物の命は繋がりあっている」、動物クイズ、
出張 KIDSZOO、パネル展「類人猿のいる風景」　赤見理恵、三宅菜穂美

⑦ 環境省シンポジウム
「希少な生物の保全のために　ー野生生物の輸入国、日本の責任ー」
日程：平成 27 年 3 月 21 日
場所：イオンコンパス東京八重洲（東京都中央区）
対象：一般市民
内容：講演「スローロリス等の霊長類を中心とした希少種の密輸と飼育の現場から」
加藤章

⑶ 地元、近隣の教育委員会や教員の集まりや研究会への参加

① 一般財団法人愛知教育会　教育講演会
日程：平成 26 年 8 月 23 日
場所：名古屋市教育センター講堂（愛知県名古屋市）
内容：想像するちから　～チンパンジーが教えてくれた人間の心～
松沢哲郎、高野智

② 岡崎教員研修会・四季の会
日程：平成 26 年 11 月 22 日
対象：岡崎市の学校教員　約 600 名
内容：想像するちから　～チンパンジーが教えてくれた人間の心～
松沢哲郎、赤見理恵

⑷ シンポジウム等の受け入れ

① 公益財団法人ひと・健康・未来研究財団　市民公開講座
第 4 回ひと・健康・未来シンポジウム　2015 犬山
「サルに学ぶ、人間の不思議」
日程：平成 27 年 2 月 19 日

⑸ シンポジウム等の共催

① 中部学院大学　公開講座「比較認知発達論」
第 1 回：平成 26 年 7 月 17 日
「野生チンパンジーの危機　- 野火、密猟、エボラ出血熱 -」　松沢哲郎
第 2 回：平成 27 年 1 月 22 日
「新しい命の誕生　チンパンジーの子どもの発達」　松沢哲郎

② 第 20 回「野生生物と社会」学会犬山大会　公開シンポジウム
「フィールドミュージアムの可能性を探る」
日程：平成 26 年 11 月 1 日
会場：犬山国際観光センター　フロイデ

⑹ 地元、近隣の学校訪問（誘致・広報活動）
犬山市を中心に、出前授業等の機会も利用して誘致の呼びかけ

⑺ 社会貢献
① 日本人類学会　教育普及委員会委員　高野智
② あいちサイエンスフェスティバル　実行委員　高野智
③ 愛知県尾張北部地域生態系ネットワーク　幹事　高野智
④ 日本動物園水族館教育研究会　運営委員　赤見理恵
⑤ NPO 法人市民 ZOO ネットワーク　理事　綿貫宏史朗
⑥ 愛知県高等学校キャリア教育推進事業地域推進会議　加藤章
⑦ 犬山市環境審議会　加藤章
⑧（公社）日本動物園水族館協会　総務委員会倫理福祉部員　木村直人

⑻ その他
① 愛知教育大学附属名古屋小学校　遠隔授業
日程：平成 26 年 12 月 4 日、平成 27 年 3 月 11 日、3 月 16 日
対象：5 年生 115 名
内容：理科授業「生命のつながり」における助言　赤見理恵

14. 他園館への博物館資料の貸出
⑴ あいち健康プラザ健康科学館
目的：冬の特別展示「くらべてびっくり！アニマルランド」での展示
貸出資料：アヌビスヒヒ全身骨格 2 点、ヤクニホンザル全身骨格 1 点等
期間：平成 26 年 12 月 13 日～平成 27 年 3 月 3 日
⑵ 国立科学博物館
目的：特別展「大アマゾン展」での展示
貸出資料：エンペラータマリン、クロホエザル、マンクサキなど　剥製 9 点
期間：平成 27 年 3 月 3 日～　貸出中

15. キュレーターによるレクチャー、ガイドツアーの実施
⑴ 春季キュレーターズトーク
「ホネから知るサルの秘密」
平成 26 年 4 月 27 日　高野智
「アフリカにくらしチンパンジーを探す」
平成 26 年 4 月 29 日　大橋岳
「動物園を学びの場にするために」
平成 26 年 5 月 3 日　赤見理恵
「なるほど！サル教室」
平成 26 年 5 月 4 日　加藤章
「日本の哺乳類の多様性　～“島”のネズミとサル～」
平成 26 年 5 月 5 日　新宅勇太
「日本にいるわたしたちの“隣人”たち」
平成 26 年 5 月 6 日　綿貫宏史朗

⑵ 秋季キュレーターズガイド

「カラフルなサル、地味なサル：オナガザルの仲間の多様性」
平成 26 年 9 月 13 日、10 月 18 日 新宅勇太

「サルの形と動きを調べよう」
平成 26 年 9 月 20 日、10 月 25 日 高野智

「標本が支える生物学 ～モンキーセンターの標本庫を探検してみよう～」
平成 26 年 11 月 15 日 高野智

「ヒトの一生、サルの一生」
平成 26 年 9 月 27 日、11 月 1 日、11 月 22 日 赤見理恵

「チンパンジーの赤ちゃんが大きくなるまで」
平成 26 年 10 月 4 日、11 月 8 日 大橋岳

「動物園の「楽しみ方」教えます！」
平成 26 年 10 月 11 日、11 月 29 日 綿貫宏史朗

⑶ 冬季キュレーターズトーク

「アフリカでのチンパンジー調査のようす」
平成 26 年 12 月 21 日 大橋岳

「骨をさわってみよう！」
平成 26 年 12 月 28 日、平成 27 年 1 月 18 日 高野智

「バレイのサルの故郷へ」
平成 27 年 1 月 4 日、1 月 25 日 新宅勇太

「写真で見る「たき火にあたるサル」の今昔」
平成 27 年 1 月 11 日 赤見理恵

「野生を見てかんがえた、未来の動物園」
平成 27 年 2 月 8 日：前編、2 月 22 日：後編 綿貫宏史朗

「アマゾンでサルに会う！」
平成 27 年 2 月 15 日 赤見理恵

(4) 2015 年度春季キュレーターズガイド （2014 年度内開催分）

「サルの“すごい”にせまる」
平成 27 年 3 月 21 日 高野智

「しっぽの“すごい”を探しに行こう」
平成 27 年 3 月 28 日 新宅勇太

16. 動物園イベント

⑴ 常時受け付けの体験イベント

① 森の工作室（春季～夏季）
② クイズラリー「多様性ハンター」
③ ペーパークラフト「Wao キャップ」

⑵ 通年イベント

① モンキーセンター　おしごと体験（春季～秋季）
「おやつ作り体験」「飼料体験」「葉っぱ集め体験」
土日祝に有料にて開催

② シークレットガイド　毎日数回開催

③ 類人猿のディナータイム　アフリカセンターにて毎日夕方開催

⑶ 春季開催

① 公益財団法人化記念　無料開放日　平成 26 年 4 月 1 日

⑷ 夏季開催

① サイエンスショー　平成 26 年 8 月 9 日、8 月 25 日

⑸ 秋季開催

① 動物慰霊祭　平成 26 年 10 月 17 日

② タンザニア生息地研修報告会　平成 26 年 10 月 25 日

⑹ 冬季開催

① 冬の風物詩　たき火にあたるサル
期間：平成 26 年 12 月 22 日～平成 27 年 2 月 28 日の土・日・祝
時間：11:30 ～ 14:00

② ホカホカおイモタイム
日時：たき火にあたるサルの開催日　14:00 ～

③ 日程限定！おイモの試食（来園者の方の試食会）
日程：平成 26 年 12 月 22 日、12 月 23 日、平成 27 年 1 月 1 日～ 1 月 4 日
時間：14:00 過ぎ　（ホカホカおイモタイム終了後）

④ 縁起物「奇跡のみかん」 プレゼント
日時：平成 27 年 1 月 1 日～ 1 月 4 日
10:00 より各日先着 50 個を配布

⑤ モンキーセンターからのお年玉♪
末尾「36」「8936」の年賀葉書持参者にプレゼント
平成 27 年 1 月 1 日～ 2 月 28 日

⑥ サルみくじ　平成 27 年 1 月 1 日～ 2 月 28 日

⑺ 募集型イベント

① 主催
1 日飼育員体験　（参加費 4,000 円）　日程：平成 26 年 8 月 8 日　12 名
1 日霊長類学入門　（参加費 4,000 円）　日程：平成 26 年 8 月 26 日
定員に満たず不催行

② 他団体と連携した開催
ユニー＆モンキーセンター　モンキーサマースクール
日程：平成 26 年 8 月 22 日～ 8 月 23 日　1 泊 2 日　24 名

⑻ その他
チンパンジーの赤ちゃん　名前公募
① 名前候補の募集
平成 26 年 8 月 2 日～ 8 月 24 日
応募総数　353 件
② 投票
「マモル」「マサル」「マコト」の 3 候補への投票受け付け
平成 26 年 9 月 1 日～ 9 月 30 日
投票総数　386 票
開票の結果、「マモル」に決定
③「マモル」命名式
平成 26 年 10 月 12 日　13：00 ～
所長挨拶、応募結果紹介、命名パネル除幕式

VI 会議・研修

1. (公社）日本動物園水族館協会
⑴ 平成 26 年度　通常総会
日程：平成 26 年 5 月 22 日
会場：静岡市立日本平動物園　伊谷原一

⑵ 総務委員会倫理福祉部会
① 平成 26 年度第 1 回倫理福祉部会
日時：平成 26 年 10 月 1 日
会場：恩賜上野動物園（東京都台東区）　木村直人
② 平成 26 年度第 2 回倫理福祉部会
日時：平成 27 年 2 月 27 日
会場：恩賜上野動物園（東京都台東区）　木村直人

⑶ 生物多様性委員会霊長類作業部会ならびにチンパンジー専門部会
日時：平成 26 年 11 月 17 日～ 11 月 18 日
会場：多摩動物公園（東京都日野市）　加藤章、鏡味芳宏、奥村文彦

⑷ (公社）日本動物園水族館協会主催　個体群管理講習会
日時：平成 27 年 2 月 23 日～ 2 月 24 日
会場：恩賜上野動物園（東京都台東区）　鏡味芳宏、奥村文彦

2.（公社）日本動物園水族館協会　中部ブロック協議会
⑴ 中部ブロック園館長会議
① 平成 26 年度第 1 回中部ブロック園館長会議
日程：平成 26 年 10 月 28 日～ 10 月 29 日
会場：辰口温泉たがわ龍泉閣（石川県能美市、担当：いしかわ動物園）　伊谷原一

② 平成 26 年度第 2 回中部ブロック園館長会議
日程：平成 27 年 2 月 12 日～ 2 月 13 日
会場：名古屋市東山動物園（愛知県名古屋市）　伊谷原一

⑵ 飼育技術者研修会
① 第 108 回中部ブロック飼育技術者研修会（近畿ブロックと合同開催）
日程：平成 26 年 6 月 26 日～ 6 月 27 日
会場：天王寺動物園（大阪府大阪市）
発表：バーバリーマカクの繁殖計画　佐藤百恵、辻内祐美
② 第 109 回中部ブロック飼育技術者研修会
日程：平成 26 年 11 月 25 日～ 11 月 26 日
会場：魚津水族館（富山県魚津市）
発表：タンザニアへの生息地研修とその後について　奥村文彦

3.（公社）日本博物館協会
① 平成 26 年度全国博物館長会議
日程：平成 26 年 6 月 11 日
会場：文部科学省講堂（東京都千代田区）　高野智

4. 愛知県博物館協会
① 平成 26 年度愛知県博物館協会総会
日程：平成 26 年 6 月 25 日
会場：愛知県陶磁美術館（愛知県瀬戸市）　高野智

5. KS-PRI-JMC 獣医師合同カンファレンス
① 第 1 回合同カンファレンス
日程：平成 26 年 5 月 16 日
場所：京都大学霊長類研究所　（TV 会議）
内容：健康診断項目の内容について　木村直人
② 第 2 回合同カンファレンス
日程：平成 26 年 6 月 27 日
場所：京都大学霊長類研究所　（TV 会議）
発表：ニホンザルの乳腺炎治療について、ケナガクモザルの人工哺育について、
フサオマキザル乳児の前腕骨開放骨折治療について、
ノドジロオマキザルの膣脱治療など　木村直人
③ 第 3 回合同カンファレンス
日程：平成 26 年 8 月 8 日
場所：京都大学霊長類研究所　（TV 会議）
発表：チンパンジーの出産について、シロテテナガザル上腕骨骨折の治療について、
ニホンザルの熱射病について　木村直人

④ 第 4 回合同カンファレンス
日程：平成 26 年 10 月 3 日
場所：京都大学霊長類研究所　（TV 会議）
発表：ワオキツネザル乳幼児の外傷性角膜炎治療について　木村直人

⑤ 第 5 回合同カンファレンス
日程：平成 26 年 12 月 4 日
場所：京都大学霊長類研究所　（TV 会議）
発表：サンタレムマーモセットの腋下腫瘤についてなど　木村直人

⑥ 第 6 回合同カンファレンス
日程：平成 27 年 1 月 30 日
場所：京都大学霊長類研究所　（TV 会議）
発表：アヌビスヒヒの下半身麻痺治療について　木村直人、岡部直樹

⑦ 第 7 回合同カンファレンス
日程：平成 27 年 3 月 6 日
場所：セミナーハウス白帝　（TV 会議）
発表：アヌビスヒヒの下半身麻痺治療について（続報）、マンドリルの自傷について、サバンナモンキーの肺炎・心不全について、サイクスモンキーの腎不全について、マルブラウクモンキーの歯髄炎について　木村直人、岡部直樹

6. PRI-JMC 検討委員会

① 第 13 回委員会　平成 26 年 5 月 20 日
松沢哲郎、山極壽一、伊谷原一、高野智、赤見理恵

② 第 14 回委員会　平成 26 年 7 月 15 日
松沢哲郎、山極壽一、伊谷原一、高野智、赤見理恵

③ 第 15 回委員会　平成 26 年 8 月 26 日
松沢哲郎、伊谷原一、高野智、赤見理恵

④ 第 16 回委員会　平成 26 年 12 月 2 日
松沢哲郎、伊谷原一、高野智、赤見理恵

7. その他

① 京都大学野生動物研究センター連携園館チンパンジー将来計画会議
日程：平成 26 年 7 月 28 日
会場：京都大学野生動物研究センター（京都市左京区）　星野智紀

②（公社）愛知県獣医師会主催　公衆衛生部会講演会
日程：平成 26 年 10 月 11 日
会場：アイリス愛知　（愛知県名古屋市）　木村直人

③ 動物取扱責任者研修会
日程：平成 26 年 11 月 12 日
会場：北名古屋市勤労文化会館　（愛知県北名古屋市）　伊谷原一

④ 第 30 回全国飼育のつどい
日程：平成 26 年 12 月 1 日
会場：飯田市立動物園　（長野県飯田市）　廣川百恵、中尾汐莉

VII 広報・PR

1. ホームページ
2. ガイドブック
3. 英文パンフレット
4. ジャーナリズムへの資料提供
   ⑴ CBC テレビ制作協力「CBC イッポウ・半世紀前のフィルム・篠島三島」
   愛知県篠島　加藤章
   ⑵ 新聞記事掲載　38 件
   ⑶ テレビ　28 件
   ⑷ ラジオ　1 件（月 1 回の電話出演）
5. リーフレット・園内案内のパンフレット
6. ポスター
7. フェイスブック

VIII 連携研究・研修の受け入れ

1. 連携研究の受入

連携研究番号：2014001
申請者：大井裕典（大阪大学）
課題名：ワオキツネザルにおけるアカンボウへの接触行動を通したメスの親和関係の促進

連携研究番号：2014002
申請者：稲用博史（いなもち医院）・関幸夫（いなもち数値機械研究所）
課題名：数学モデルを用いた霊長類大腿骨形態の解析

連携研究番号：2014003
申請者：Vanessa Wilson（京都大学）・村山美穂（京都大学）
課題名：リスザルの性格に関与する遺伝子多型

連携研究番号：2014004
申請者：平松千尋（九州大学）・山下友子（九州大学）・嶋田容子（同志社大学）・杉野強（九州大学）・飯田州人（九州大学）・田村俊介（九州大学）
課題名：霊長類における音声コミュニケーションの進化および発達過程の研究

連携研究番号：2014005
申請者：高井正成（京都大学）
課題名：東アジアのオナガザル科の進化に関する古生物学的研究

連携研究番号：2014006
申請者：鈴木希理恵（NPO 法人野生生物保全論研究会）・Anna Nakaris（オックスフォードブルックス大学）・Louisa Musing（オックスフォードブルックス大学）
課題名：スローロリス (*Nycticebus* spp.) の日本での飼育および流通実態の調査

連携研究番号：2014007
申請者：Wan-Ting Hong（京都大学）
課題名：Basic glucocorticoid profile of slow loris

連携研究番号：2014008
申請者：林美里・川上文人・Claire Watson・Chloe Gonseth・市野悦子・平栗明実・
有賀菜津美・友永雅己（京都大学）
課題名：飼育下チンパンジーにおける子どもの発達および母子関係について
連携研究番号：2014009
申請者：Luca Morino・Fred Bercovitch・打越万喜子　（京都大学）
課題名：テナガザルの表情や行動の左右差と、発声との関連を調べる研究
連携研究番号：2014010
申請者：佐々木智彦（東京大学）
課題名：類人猿における下顎犬歯歯髄腔の年齢に伴う狭窄
連携研究番号：2014011
申請者：澤田晶子（京都大学）
課題名：フタユビナマケモノの行動観察および糞サンプル採取
連携研究番号：2014012
申請者：山田博之（愛知学院大学）
課題名：類人猿の乳犬歯の比較形態学的研究：乳犬歯と永久犬歯の比較について
連携研究番号：2014013
申請者：酒井朋子（慶応義塾大学）
課題名：拡散スペクトラム MRI を用いた霊長類の神経回路構造の比較研究
連携研究番号：2014014
申請者：木下こづえ（京都大学）
課題名：雌チンパンジーにおける授乳期間中の性皮腫脹と尿中ホルモン動態について
連携研究番号：2014015
申請者：山本真也（神戸大学）
課題名：霊長類多種を対象とした食物分配実験：なぜ分配する種としない種がいるのか？
連携研究番号：2014016
申請者：澤野啓一（神奈川歯科大学）
課題名：眼窩及び頭蓋底神経血管孔の比較解剖学的研究
胸腔及び腹腔内臓の比較解剖学的研究
連携研究番号：2014017
申請者：宮部貴子（京都大学）
課題名：非ヒト霊長類の自然発症疾患に関する臨床研究
胸腔及び腹腔内臓の比較解剖学的研究
連携研究番号：2014018
申請者：早川卓志（京都大学）
課題名：新世界ザルにおける核酸のうま味感受性の種差に関する行動実験

2. 標本資料の貸出（連携研究）
連携研究番号：2014005
貸出標本：ハヌマンラングール　骨格標本 10 点
期間：平成 26 年 6 月 2 日～ 7 月 1 日
貸出標本：フランソワルトン　骨格標本 5 点、ボウシラングール　骨格標本 5 点
期間：平成 26 年 7 月 1 日～ 8 月 27 日

連携研究番号：2014010
貸出標本：チンパンジー　骨格標本２点
期間：平成 26 年 11 月６日～ 11 月 14 日
貸出標本：ニシローランドゴリラ　骨格標本２点
期間：平成 26 年 11 月 14 日～ 12 月 11 日
連携研究番号：2014013
貸出標本：ニホンザル、ピグミーマーモセットほか、 脳標本計４点
期間：平成 26 年 12 月９日～貸出中
連携研究番号：2014016
貸出標本：チンパンジー　全身液浸標本１点
期間：平成 27 年２月 20 日～２月 26 日
連携研究番号：2014017
貸出標本：アヌビスヒヒ　全身冷凍標本１点、骨格標本１点
期間：平成 27 年３月 17 日～３月 19 日

3. 京都大学霊長類学・ワイルドライフサイエンスリーディング大学院実習・セミナー
① インターラボ
内容：レクチャー、バックヤード見学、園内見学
平成 26 年４月 12 日　33 名
② 動物園・博物館実習
内容：レクチャー、エンリッチメント実習、飼育実習、解剖見学、標本実習、
教育プログラム見学、来園者調査
前期：平成 26 年７月 14 日～７月 17 日　４名
後期：平成 26 年 10 月６日～ 10 月９日　４名
③ 第４回ブッダ・セミナー
内容：レクチャー、科学コミュニケーションについてのワークショップ
講師：毛利衛（日本科学未来館　館長・PWS 特任教授）
岩崎茜（日本科学未来館　科学コミュニケーター）
高橋麻美（日本科学未来館　科学コミュニケーター）
日程：平成 27 年３月４日　JMC 職員、京都大学教職員・学生　およそ 50 名

4. 飼育研修生の受け入れ　計 12 名
① 名古屋コミュニケーションアート専門学校　動物園・動物飼育専攻

平成 26 年４月 28 日～５月 11 日	２年生　１名
平成 26 年６月 17 日～６月 30 日	２年生　１名
平成 26 年７月８日～７月 21 日	２年生　１名
平成 27 年３月２日～３月 15 日	１年生　１名
平成 27 年３月 16 日～３月 29 日	１年生　１名
平成 27 年３月 23 日～４月５日	１年生　１名
平成 27 年３月 30 日～４月 11 日	１年生　１名

② 大阪 ECO 動物海洋専門学校　動物園・動物飼育専攻

平成 26 年７月 22 日～８月４日	２年生　１名
平成 26 年８月 27 日～９月９日	２年生　１名

③ 大阪動植物海洋専門学校　動物飼育看護学科動物飼育コース
平成 26 年 12 月 5 日～ 12 月 18 日　1 年生　1 名
④ 日本獣医生命科学大学応用生命科学部動物科学科
平成 27 年 3 月 2 日～ 16 日　3 年生　1 名
⑤ 北里大学獣医学部動物資源科学科
平成 27 年 3 月 17 日～ 30 日　3 年生　1 名

5. 職場体験・インターンシップの受け入れ　計 17 件 100 名
① 犬山市立東部中学校　職場体験
平成 26 年 5 月 28 日～ 5 月 30 日　2 年生　4 名
平成 26 年 5 月 30 日　2 年生　4 名
② 豊田市立猿投中学校　職場体験
平成 26 年 6 月 12 日　2 年生　1 名
③ 犬山市立城東中学校　職場体験
平成 26 年 6 月 12 日～ 6 月 13 日　2 年生　9 名
④ 大口町立大口中学校　職場体験
平成 26 年 6 月 16 日～ 6 月 17 日　2 年生　4 名、1 年生　4 名
⑤ 聖マリア女学院中学校　職場体験
平成 26 年 7 月 24 日、8 月 11 日　3 年生　3 名
⑥ 岐阜大学教育学部附属中学校　職場体験
平成 26 年 7 月 31 日　2 年生　2 名
⑦ 岩倉市立岩倉中学校　職場体験
平成 26 年 8 月 4 日、8 月 6 日～ 8 月 7 日　2 年生　10 名
⑧ 扶桑町立扶桑中学校　職場体験
平成 26 年 8 月 6 日～ 8 月 8 日　2 年生　3 名
⑨ 愛知県立犬山南高等学校　インターンシップ
平成 26 年 8 月 21 日～ 8 月 22 日　2 年生　1 名，1 年生　1 名
⑩ 岩倉市立南部中学校　職場体験
平成 26 年 8 月 25 日、27 日～ 28 日　2 年生　9 名
⑪ 犬山市立南部中学校　職場体験
平成 26 年 9 月 18 日～ 9 月 19 日　2 年生　8 名
⑫ 岐阜県立土岐紅陵高等学校　職場体験
平成 26 年 10 月 8 日～ 10 月 10 日　1 年生　1 名
⑬ 西尾市立福地中学校　職場体験
平成 26 年 10 月 16 日～ 10 月 17 日　2 年生　10 名
⑭ 犬山市立犬山中学校　職場体験
平成 26 年 10 月 23 日～ 10 月 24 日　2 年生　7 名
⑮ 各務原市立緑陽中学校　職場体験
平成 26 年 10 月 23 日～ 10 月 24 日　2 年生　2 名
⑯ 各務原市立中央中学校　職場体験
平成 26 年 10 月 29 日～ 10 月 30 日　2 年生　8 名
⑰ 各務原市立鵜沼中学校　職場体験
平成 26 年 10 月 29 日～ 10 月 30 日　2 年生　9 名

6. 教員研修の受け入れ　計２件２名

① 名古屋市立長須賀小学校
平成 26 年８月３日、８月８日　教員１名

② 日進市立北小学校
平成 26 年８月 21 日〜 23 日　教員１名

7. 博物館実習の受け入れ　計７件９名

① 愛知教育大学教育学部現代学芸課程自然科学コース
平成 26 年６月２日〜６月 13 日　３年生　２名

② 名城大学農学部生物資源学科
平成 26 年７月 31 日〜８月 11 日　４年生　１名

③ 名城大学農学部生物環境学科
平成 26 年７月 31 日〜８月 11 日　４年生　１名

④ 岐阜女子大学文化創造学部文化創造学科
平成 26 年８月 18 日〜８月 31 日　４年生　１名

⑤ 帝京科学大学生命環境学部アニマルサイエンス学科
平成 26 年８月 24 日〜９月４日　４年生　１名

⑥ 岐阜大学応用生物科学部生産環境科学課程
平成 26 年８月 24 日〜９月４日　３年生　２名

⑦ 帯広畜産大学畜産科学課程
平成 26 年９月８日〜９月 19 日　４年生　１名

⑧ 帝京科学大学生命環境学部アニマルサイエンス学科
平成 26 年 11 月１日〜 11 月 12 日　４年生　１名

IX 飼育・展示および収集・保存

1, 各種環境エンリッチメントへの取り組み

⑴ 空間エンリッチメント
① ハンモックの設置
② 消防ホースの取り付け
③ 植栽の導入（育成箱の設置、放飼場への植樹、観葉植物や木の枝、竹の設置など）
④ かじり木の導入

⑵ 社会的エンリッチメント
① ハズバンダリートレーニングの開始

⑶ 感覚エンリッチメント
① ハーブ類を飼料に添加した味覚への刺激
② BGM や動画の再生による、視覚・聴覚への刺激

⑷ 採食エンリッチメント
① 消防ホースや竹、塩ビ管、麻袋などで作成したフィーダーを用いた給餌方法の導入

2. KIDSZOO でのふれあい展示等の開発

⑴ モルモットの橋の設置　平成 26 年 9 月 5 日

⑵ デグートンネルの設置　平成 26 年 9 月 19 日

⑶ ウッキーキャッチャーの設置　平成 26 年 11 月 14 日

3. 収集

⑴	サル類			
	ブリーディングローン	1 種	1 頭	（伊豆シャボテン公園　ワタボウシパンシェ）
⑵	剥製標本		0 点	
⑶	毛皮・仮剥製標本		3 点	
⑷	骨格標本		37 点	
⑸	脳液浸標本		47 点	
⑹	臓器液浸標本		47 点	
⑺	全身液浸標本		17 点	
⑻	複製資料		0 点	
⑼	図書	書籍	115 点	
		逐次刊行物	742 点	
⑽	民俗資料		0点	

4. 出産

サル類　19 種　66 頭　（チンパンジー、ワオキツネザル等）

5. 移出

サル類

ブリーディングローン　5 種　26 頭

内訳：旭川市旭山動物園　ワオキツネザル 5 頭

神戸どうぶつ王国　ワオキツネザル 12 頭

熊本市動植物園　ワオキツネザル 2 頭

鹿児島市平川動物公園　アビシニアコロブス 1 頭、マンドリル 1 頭、

フサオマキザル 3 頭、ボリビアリスザル 2 頭

無償譲渡　1 種　9 頭

内訳：アメリカ・リンカーンパーク動物園　ニホンザル 9 頭

その他動物

無償譲渡　2 種　2 頭

内訳：草津熱帯圏　ガボンアダー 1 頭

川原鳥獣貿易株式会社　エミュー1羽

6. 保存

⑴	生きたサル個体	66 種	950 頭
⑵	生きたその他動物	27 種	133 点
⑶	剥製標本		254 点
⑷	骨格標本		4,136 点

⑸	脳液浸標本	2,234 点
⑹	臓器液浸標本	2,984 点
⑺	全身液浸標本	1,356 点
⑻	寄生虫標本	474 点
⑼	毛皮・仮剥製標本	235 点
⑽	複製資料	30 点
⑽	図書	9,744 点
⑾	民俗資料	4,723 点

X 友の会

平成 26 年 4 月 1 日より募集開始
会員数：717 名（平成 27 年 3 月 31 日時点）
年会費：大人 (高校生以上) 3,000 円
　　　　小中学生　　　　　2,000 円
　　　　幼児 (3 才以上)　 1,500 円

⑴ モンキーセンター友の会 NEWS LETTER の発行
　Vol. 1-1（通巻第 1 号）　平成 26 年 9 月 26 日　発行
　Vol. 1-2（通巻第 2 号）　平成 27 年 2 月 3 日　発行

⑵ 友の会のつどいの開催
　第 1 回
　　日程：平成 26 年 10 月 12 日　13:30 ～ 16:00
　　内容：所長、博物館長、動物園長による鼎談
　　　　　モンキーセンター活動報告
　　　　　セミナーハウス白帝での茶話会
　　参加者：約 80 名
　第 2 回
　　日程：平成 27 年 3 月 30 日　13:00 ～ 16:00
　　内容：講演「宇宙の始まりから人類の絶滅まで」
　　　　　　尾池和夫（公益財団法人日本モンキーセンター理事長・京都造形芸術大学学長）
　　　　　飼育員と一緒にエンリッチメント体験・類人猿のディナータイム見学
　　　　　モンキーセンター活動報告
　　参加者：約 80 名

XI 寄附活動

⑴ 寄附口座の開設
⑵ 寄附システムの構築（ITC ジャパン株式会社）
　運用開始：平成 27 年 2 月 25 日

XII 施設整備

1	動物園ゲート券売機導入　(名鉄協商株式会社)	4月1日
2	猿舎　ノーリツ番線　(中喜商事株式会社)	4月15日
3	エントランスFRPモニュメントサイン改修工事・ 動物園ゲート窓口改修工事　(中央工芸)	4月21日
4	ヒヒの城　猿舎修理　(鍛冶幸)	4月30日
5	アジア館　柵修理　(鍛冶幸)	5月12日
6	アフリカセンター　ゲート修理　(鍛冶幸)	5月22日
7	園内　消火器設置・点検　(名鉄自動車整備株式会社)	5月26日
8	ヒヒの城　綱引きマシーン修理　(中央工芸)	5月28日
9	園内　自販機アートパネル設置　(中央工芸)	5月28日
10	アフリカ館　排水つまり洗浄抜き　(村上設備)	5月31日
11	KIDSZOO　エアコン点検　(CEPPO)	6月13日
12	マダガスカル館　空調機新設　(村上設備)	6月15日
13	アフリカセンター詰所　クーラー取り付け　(村上設備)	6月15日
14	アジア館　照明器具取替え修理　(文化電気)	6月18日
15	事務所２階　無線機移設作業　(株式会社メイエレック)	6月26日
16	アジア館　部屋鉄板取り付け作業　(鍛冶幸)	7月1日
17	花時計　鉄柱の切断　(鍛冶幸)	7月1日
18	ヒヒの城　扉引金具の修理　(鍛冶幸)	7月1日
19	KIDSZOO　砂利敷き工事　(若山グリーンテック)	7月1日
20	園内　自動火災報知機交換作業　(綜警ビルサービス株式会社)	7月26日
21	旧カニクイザル舎　給水管漏水修理　(村上設備)	7月28日
22	ヒヒの城　給水加圧ポンプ部品取替え　(村上設備)	7月28日
23	KIDSZOO横トイレ　汚水詰まり抜き　(村上設備)	7月28日
24	ニホンザルの丘　溶接・電柵撤去・床堀作業・土間コン打ち込み・ 給水汚水配管器具設置・電気コンセント配線等　(鍛冶幸)	7月31日
25	ヒヒの城　加圧ポンプメカニカルシール取替え　(村上設備)	8月17日
26	バックヤード　散水栓取替え　(村上設備)	8月17日
27	ビジターセンター裏　給水管漏水修理　(村上設備)	8月17日
28	バックヤード・南米館　電気点検（落雷のため）(文化電気)	8月17日
29	ビジターセンター横　外灯修理（落雷のため）(文化電気)	8月17日
30	Waoランド　電気柵資材　(ファームエイジ株式会社)	8月25日
31	バックヤード　エアコン取替え　(今井設備)	8月28日
32	アジア館　ブレーカー盤及び照明修理　(文化電気)	8月28日
33	ビジターセンター　自動ドア修理（落雷のため） (ナブコドア株式会社)	8月30日
34	アフリカセンター　チンパンジー舎扉修理　(鍛冶幸)	8月30日
35	アジア館・資料倉庫　エアコン修理　(今井設備)	9月9日
36	Waoランド　配線回路絶縁不良調査及び修理　(今井設備)	9月9日
37	事務所２階　エアコン取替え（落雷のため）(今井設備)	9月14日
38	園内　消火器設置　(名鉄自動車整備株式会社)	9月8日

39	園内　簡易専用水道検査　(愛知県薬剤師会)	6月10日
40	マダガスカル館　電源改修工事　(文化電気)	10月4日
41	バックヤード　照明器具取替え修理　(文化電気)	10月4日
42	ステン柵修理　(鍛冶幸)	10月28日
43	南米館　柵修理　(鍛冶幸)	10月29日
44	アフリカセンター　昭和製温室ボイラー保守点検　(今井設備)	10月30日
45	長府温風ボイラー保守点検　(今井設備)	10月30日
46	暖房機器部分　(今井設備)	10月30日
47	ヒヒの城　寝室扉柱取り付け・補強作業　(鍛冶幸)	10月30日
48	エコドーム　天井の柵　(鍛冶幸)	11月4日
49	南米館前　雨除け撤去（何でも屋）	11月4日、5日
50	モンキーバレイ　フェンス下土留・雨よけ撤去作業　(何でも屋)	11月6日
51	アジア館　ステン柵修理　(鍛冶幸)	11月12日、16日
52	旧ジャングリラ（楽猿）　内装工事　(中央工芸)	11月13日
53	アジア館　ボイラー絶縁不良調査修理　(文化電気)	11月20日
54	ビジターセンター裏　集合バイプ配管漏水修理・グランドパッキン取替　(村上設備)	11月27日
55	南米館横　給水管漏水修理　(村上設備)	11月27日
56	テナガの池　給水メーターストレナー清掃　(村上設備)	11月27日
57	ヒヒの城　給水管漏水修理　(村上設備)	11月27日
58	ハンドリングユニット点検　(今井設備)	11月29日
59	Waoランド　エアコン取替え工事　(今井設備)	11月29日
60	FA暖房修理部分交換　(今井設備)	11月29日
61	セミナーハウス白帝　光ケーブル敷設　(ユービシステム)	12月15日～18日
62	セミナーハウス白帝　エアコンセット　(エディオン)	12月24日
63	ニホンザルの丘　寝室の補強工事　(鍛冶幸)	12月24日
64	アジア館　柵の修理・補強　(鍛冶幸)	12月25日、27日
65	敷地境界付近の伐採　(名鉄環境造園株式会社)	12月25日
66	ヒヒの城　寝室出入り口の補強　(鍛冶幸)	12月26日
67	アフリカ館　暖房修理　(今井設備)	12月28日
68	バックヤード　ストーブ修理　(ニュースター株式会社)	1月20日
69	ケヤキの森　給水管漏水修理　(村上設備)	1月21日
70	バックヤード隔離舎　FA暖房緊急修理　(今井設備)	1月23日
71	バックヤード　照明機器修理　(文化電気)	1月31日
72	駐車場　ライン引き	2月の休園日
73	セミナーハウス白帝　カーテン取り付け　(インテリアコーノ)	2月20日
74	アフリカ館　電灯盤調査改修工事　(文化電気)	2月28日
75	市水給水ポンプのコンプレッサー交換　(村上設備)	3月24日
76	アジア館・アフリカ館　柵の修理　(鍛冶幸)	3月29日

XIII その他

1. 学術部

⑴ 有害獣捕獲（イノシシ）（愛知県大口町）

平成 26 年 11 月 6 日　加藤章

⑵ あいち健康プラザ健康科学館冬季特別展示への協力（愛知県東浦町）

平成 26 年 12 月 11 日、平成 27 年 3 月 3 日（標本引取）　新宅勇太

2. 附属動物園部（飼育）

⑴ 動物愛護管理法関係（愛知県動物保護管理センター）

① 動物愛護管理法に関する手続きへの仕様を目的とした委任状作成　平成 26 年 4 月

② 第一種動物取扱業変更届出書ならびに特定動物飼養・保管許可変更届出書の提出　平成 26 年 4 月

③ 特定動物飼養・保管増減届出書の提出（平成 25 年度 1 月～ 3 月分）　平成 26 年 4 月

④ 特定動物飼養箇所変更に関する申請及び廃止届の提出　平成 26 年 4 月

⑤ 特定動物取扱責任者の氏名変更に伴う届出の提出　平成 26 年 5 月

⑥ 特定動物飼養・保管増減届出書（平成 26 年度 4 月～ 6 月分）ならびに特定動物飼養・保管廃止届出書の提出　平成 26 年 7 月

⑦ 特定動物飼養・保管許可申請書ならびに変更許可申請書の提出　平成 26 年 7 月

⑧ 特定動物飼養・保管許可申請書ならびに廃止届出書の提出　平成 26 年 10 月

⑨ 特定動物飼養・保管廃止届出書の提出　平成 26 年 10 月

⑩ 特定動物取扱責任者の氏名変更に伴う届出の提出　平成 26 年 10 月

⑪ 特定動物飼養・保管増減届出書の提出（平成 26 年度 7 月～ 9 月分）　平成 26 年 10 月

⑫ 特定動物飼養・保管増減届出書の提出（平成 26 年度 10 月～ 12 月分）　平成 27 年 1 月

⑵ 外来生物法関係（環境省中部地方環境事務所）

① 特定外来生物の使用等許可者の変更届の提出　平成 26 年 4 月

② 特定外来生物飼養状況届出書の提出　平成 26 年 6 月

⑶ その他

① 危険物安全協会定期総会

平成 26 年 4 月 24 日　堀込亮意

② 宮島サル調査（広島県廿日市市）

平成 26 年 5 月 27 日　伊谷原一

③ 防火管理者講習（犬山市役所）

平成 26 年 7 月 17 日～ 7 月 18 日　根本慧

④ 宮島サル調査（広島県廿日市市）

平成 26 年 8 月 27 日～ 8 月 29 日　根本慧

⑤ 合同高齢・障害者雇用促進セミナー（愛知県稲沢市）

平成 26 年 11 月 17 日　根本慧

⑥ ワタボウシパンシェの引取り（静岡県伊東市・伊豆シャボテン公園）
平成 26 年 12 月 16 日～ 12 月 18 日　岡部直樹、根本慧
⑦ スタードームの設営（ケヤキの森、無料休憩所裏広場）
平成 27 年 1 月 13 日～ 1 月 14 日
指導：今田文、猪股萌子（九州フィールドワーク研究会）
⑧ 除角見学実習及び飼育視察（愛知県名古屋市・東山動植物園）
平成 27 年 3 月 23 日　木村直人、鏡味芳宏

3. 附属動物園部（動物病院、獣医療関係）

⑴ 獣医療法関係
① 飼育動物診療施設届出事項変更届の提出（愛知県西部家畜保健衛生所尾張支所）
平成 26 年 4 月・12 月
② 動物病院遺漏エックス線線量当量率測定の実施（テクノ中部）
平成 26 年 8 月・平成 27 年 2 月

⑵ 麻薬及び向精神薬取締法関係
① 向精神薬試験研究施設設置者登録証記載事項変更届、
ならびに麻薬免許証記載事項変更届の提出
（愛知県健康福祉部健康担当局医薬安全課および江南保健所）　平成 26 年 4 月

② 麻薬研究者免許申請書の提出（交代・新規）
（愛知県健康福祉部健康担当局医薬安全課および江南保健所）　平成 26 年 10 月
③ 麻薬管理者免許申請書の提出（交代・新規）ならびに
麻薬施用者免許申請書の提出（更新）（愛知県江南保健所）　平成 26 年 11 月
④ 年間麻薬譲渡譲受届の提出（麻薬研究者分・麻薬施用者分）
（愛知県健康福祉部健康担当局医薬安全課および江南保健所）
平成 26 年 10 月・11 月
⑤ 麻薬施用者免許申請書の提出（新規）（愛知県江南保健所）　平成 26 年 12 月
⑥ 麻薬免許証返納届の提出
（愛知県健康福祉部健康担当局医薬安全課および江南保健所）　平成 27 年 1 月
⑦ 年間向精神薬輸入・輸出・製造届の提出（愛知県江南保健所）　平成 27 年 1 月

⑶ 銃砲刀剣類所持等取締法関係
① 銃砲刀剣類所持許可証書換申請書の提出（麻酔銃）
（犬山警察署生活安全課保安係）　平成 26 年 4 月
② 銃砲一斉検査（麻酔銃）（犬山警察署生活安全課保安係）　平成 26 年 4 月

⑷ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律関係
① 特別管理産業廃棄物発生事業場変更報告書の提出
（愛知県尾張県民事務所廃棄物対策課）　平成 26 年 4 月
② 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出（株式会社イープラネット）
平成 26 年 6 月

⑸ 感染症法関係

① 輸入サル飼育施設指定変更届出書の提出（厚生労働省結核感染症課）　平成 26 年 4 月

② 高病原性鳥インフルエンザ対応マニュアルの改訂　平成 26 年 4 月

⑹ 獣医師法関係

① 第 22 条の届出の提出（愛知県西部家畜保健衛生所尾張支所）　平成 27 年 1 月

4. 事務部

⑴ 科学研究費助成事業実務担当者向け説明会（愛知県名古屋市・名古屋大学）

平成 26 年 7 月 2 日　今井由香

⑵ 平成 27 年度科学研究費助成事業公募要領等説明会（愛知県名古屋市・名城大学）

平成 26 年 9 月 11 日　石田千佳

〈収益事業〉

I 動物園付帯事業の経営

1. ミュージアムショップの運営
   場所：ビジターセンター内
   取扱商品：書籍、民俗民芸品、美術作品、オリジナル雑貨、菓子類、委託販売品等
   オリジナル商品の開発：ハンドタオル、ソックス、シール、メモ帳など
2. 自動販売機の設置

II 所有する土地・建物の賃貸事業

1. 犬山市大字犬山字官林他　土地建物
   賃貸先：京都大学
   目的：サルの飼育・繁殖・観察並びに教育研究
2. 犬山市大字栗栖字古屋敷他　土地建物
   賃貸先：京都大学
   目的：霊長類の研究施設
3. 犬山市大字善師野字小野洞他　土地
   賃貸先：京都大学
   目的：サルの飼育・繁殖・観察並びに教育研究
4. 犬山市大字犬山字官林（JMC 管理棟）　建物
   賃貸先：京都大学
   目的：教育等
5. 犬山市大字犬山字官林（JMC 管理棟）　建物
   賃貸先：（株）名鉄インプレス
   目的：日本モンキーパークの運営
6. 犬山市大字犬山字官林　駐車場施設
   賃貸先：（株）名鉄インプレス
   目的：駐車場

〈資料〉

I 標本・民俗資料

1. 骨格・液浸・剥製・毛皮標本

学名	和名	骨格	臓器液浸	脳液浸	全身液浸	剥製	毛皮・仮剥製
Cheirogaleidae	コビトキツネザル科	4	7	7	1	4	0
Microcebus murinus	チビネズミキツネザル	4	7	7	1	4	0
Lemuridae	キツネザル科	51	54	43	58	9	4
Eulemur fulvus	ブラウンキツネザル	0	0	0	2	0	0
Eulemur macaco	クロキツネザル	6	8	6	8	0	0
Eulemur mongoz	マングースキツネザル	6	7	4	0	3	2
Lemur catta	ワオキツネザル	29	27	21	29	4	2
Varecia variegata	エリマキキツネザル	16	16	16	24	2	0
Lemuridae sp.		1	0	0	0	0	0
Galagidae	ギャラゴ科	29	36	20	23	7	4
Galago senegalensis	ショウギャラゴ	26	26	18	17	4	3
Galago demidoff	コビトギャラゴ	0	2	0	0	0	0
Otolemur crassicaudatus	オオギャラゴ	5	9	4	6	3	1
Galagidae sp.		1	1	0	0	0	0
Lorisidae	ロリス科	59	68	46	30	9	4
Loris tardigradus	スレンダーロリス	7	9	6	1	3	0
Nycticebus bengalensis	ベンガルスローロリス	1	3	3	0	0	0
Nycticebus coucang	スローロリス	41	32	13	4	3	3
Nycticebus pygmaeus	レッサースローロリス	9	20	21	28	0	0
Perodicticus potto	ポト	5	9	8	2	3	1
Lorisidae sp.		1	0	0	0	0	0
Tarsiidae	メガネザル科	2	5	5	2	3	4
Tarsius syrichta	フィリピンメガネザル	2	5	5	2	3	4
Cebidae	オマキザル科	823	777	634	453	58	41
Callimico goeldii	ゲルジモンキー	15	18	13	13	2	3
Callithrix argentata	シルバーマーモセット	25	27	19	4	3	2
Callithrix geoffroyi	シロガオマーモセット	29	37	33	11	3	0
Callithrix humeralifera	サンタレムマーモセット	8	11	11	17	0	0
Callithrix jacchus	コモンマーモセット	137	114	89	62	2	7
Callithrix penicillata	クロミミマーモセット	35	40	39	35	2	1
Calithrix sp.		5	0	0	0	0	0
Cebuella pygmaea	ピグミーマーモセット	80	84	77	78	7	6
Leontopithecus rosalia	ゴールデンライオンタマリン	17	16	9	6	7	3
Saguinus bicolor	フタイロタマリン	2	2	2	0	1	0
Saguinus fuscicollis	サドルバックタマリン	7	5	1	3	1	0
Saguinus geoffroyi	ジェフロイタマリン	11	11	10	0	1	0
Saguinus imperator	エンペラータマリン	5	5	5	5	2	0
Saguinus labiatus	ムネアカタマリン	35	36	31	18	3	1
Saguinus leucopus	シロアシタマリン	8	9	6	0	3	0

学名	和名	骨格	臓器液浸	脳液浸	全身液浸	剥製	毛皮・仮剥製
Saguinus midas	アカテタマリン	13	15	15	5	2	0
Saguinus mystax	クチヒゲタマリン	30	33	31	23	2	2
Saguinus nigricollis	クロクビタマリン	62	53	47	22	1	0
Saguinus oedipus	ワタボウシパンシェ	101	93	80	50	2	4
Saguinus weddelli	ウェッデルタマリン	11	9	9	9	2	2
Saguinus sp.		8	0	0	0	0	0
Cebus albifrons	シロガオオマキザル	8	8	9	8	1	1
Cebus apella	フサオマキザル	17	16	9	19	2	0
Cebus capucinus	ノドジロオマキザル	10	11	15	7	1	1
Cubus nigrivittatus	ナキガオオマキザル	1	2	1	5	0	0
Cebus sp.		4	0	0	0	0	0
Saimiri boliviensis	ボリビアリスザル	3	4	4	8	0	0
Saimiri sciureus	コモンリスザル	88	77	59	26	3	2
Aotus trivirgatus	ヨザル	71	70	39	41	5	6
Cebidae sp.		3	0	0	0	0	0
Atelidae	クモザル科	83	86	57	42	18	11
Alouatta caraya	クロホエザル	11	12	12	1	4	0
Alouatta fusca	カッショクホエザル	1	1	1	0	2	0
Alouatta seniculus	アカホエザル	5	2	2	1	0	0
Alouatta sp.		6	1	1	0	0	0
Ateles belzebuth	ケナガクモザル	2	6	3	2	2	0
Ateles geoffroyi	ジェフロイクモザル	20	30	19	27	4	4
Ateles paniscus	クロクモザル	12	17	8	0	3	1
Ateles sp.		14	0	0	0	0	0
Lagothrix lagotricha	コモンウーリーモンキー	13	17	10	12	3	6
Lagothrix cana	ハイイロウーリーモンキー	1	1	2	0	0	0
Lagothrix sp.		1	0	0	0	0	0
Pitheciidae	サキ科	36	33	31	16	15	0
Callicebus cupreus	レッドティティ	2	1	2	0	2	0
Callicebus donacophilus	ドナコフィルスティティ	4	4	3	0	2	0
Callicebus moloch	ダスキーティティ	13	13	14	8	2	0
Callicebus torquatus	エリマキティティ	1	1	0	0	0	0
Callicebus sp.		2	1	1	0	1	0
Cacajao calvus rubicundus	アカウアカリ	3	2	1	0	2	0
Chiropotes satanas	ヒゲサキ	2	0	0	0	0	0
Pithecia monachus	マンクサキ	5	6	5	0	4	0
Pithecia pithecia	シロガオサキ	4	6	6	8	2	0
Cercopithecidae	オナガザル科	2691	1817	1325	708	92	140
Macaca arctoides	ベニガオザル	10	11	6	5	0	0
Macaca assamensis	アッサムモンキー	5	6	4	1	0	0
Macaca cyclopis	タイワンザル	63	61	49	26	2	2
Macaca fascicularis	カニクイザル	652	282	172	123	1	70
Macaca fuscata fuscata	ニホンザル	683	501	376	186	11	18
Macaca fuscata yakui	ヤクニホンザル	378	279	186	103	3	2

学名	和名	骨格	臓器液浸	脳液浸	全身液浸	剥製	毛皮・仮剥製
Macaca fuscata	（ニホンザル）	9	1	1	0	0	0
Macaca maura	ムーアモンキー	9	11	5	1	1	0
Macaca mulatta	アカゲザル	143	117	108	17	0	0
Macaca nemestrina	ブタオザル	33	31	28	22	1	0
Macaca nigra	クロザル	9	7	7	0	0	0
Macaca ochreata brunnescens	ブトンモンキー	2	0	0	0	0	0
Macaca radiata	ボンネットモンキー	60	55	37	37	2	2
Macaca silenus	シシオザル	12	14	14	7	2	0
Macaca sinica	トクモンキー	8	10	8	11	0	1
Macaca sylvanus	バーバリーマカク	12	15	12	8	2	2
Macaca thibetana	チベットモンキー	3	3	3	1	0	0
Macaca tonkeana	トンケアンモンキー	2	0	0	0	0	0
Macaca hybrid		2	1	0	0	3	0
Macaca sp.		94	0	0	0	0	0
Cercocebus atys	スーティマンガベイ	5	5	3	2	1	1
Cercocebus atys lunulatus	シロカンムリマンガベイ	7	9	8	5	2	1
Cercocebus agilis	アジルマンガベイ	2	1	2	0	0	0
Cercocebus agilis chrysogaster	ゴールデンマンガベイ	2	4	4	1	0	0
Cercocebus torquatus torquatus	シロエリマンガベイ	4	5	2	1	1	0
Cercocebus hybrid		2	1	2	0	0	0
Cercocebus sp.		3	0	0	0	0	0
Lophocebus albigena	ホオジロマンガベイ	2	2	1	0	2	0
Mandrillus leucophaeus	ドリル	12	11	2	5	3	1
Mandrillus sphinx	マンドリル	14	10	8	14	1	0
Papio anubis	アヌビスヒヒ	54	41	32	48	1	1
Papio cynocephalus	キイロヒヒ	17	15	6	0	0	0
Papio hamadryas	マントヒヒ	5	4	5	16	0	1
Papio papio	ギニアヒヒ	6	6	6	0	0	0
Papio sp.		14	0	0	0	0	1
Theropithecus gelada	ゲラダヒヒ	5	5	2	2	1	0
Allenopithecus nigroviridis	アレンズモンキー	1	1	1	1	1	0
Cercopithecus albogularis	サイクスモンキー	6	9	8	1	2	1
Cercopithecus ascanius	アカオザル	10	8	6	0	0	0
Cercopithecus ascanius schmidti	シュミットグエノン	4	3	3	0	1	0
Cercopithecus cephus	クチヒゲグエノン	4	5	3	0	1	0
Cercopithecus diana	ダイアナモンキー	2	3	2	0	1	0
Cercopithecus doggetti	シルバーモンキー	2	1	0	0	1	0
Cercopithecus hamlyni	フクロウグエノン	1	3	2	0	2	1
Cercopithecus lhoesti	ロエストグエノン	3	5	5	1	1	0
Cercopithecus mitis	カンムリグエノン	2	2	1	0	0	1
Cercopithecus mona	モナモンキー	12	13	9	10	1	1
Cercopithecus neglectus	ブラッザグエノン	12	15	12	3	1	2
Cercopithecus petaurista buettikoferi	バッティコファーグエノン	10	11	7	3	1	2
Cercopithecus sp.		3	1	1	0	0	1

学名	和名	骨格	臓器液浸	脳液浸	全身液浸	剥製	毛皮・仮剥製
Chlorocebus aethiops	サバンナモンキー	15	10	7	5	4	0
Chlorocebus pygerythrus cynosuros	マルブラウクモンキー	0	1	1	0	0	0
Miopithecus talapoin	タラポワン	13	14	12	2	4	0
Erythrocebus patas	パタスモンキー	124	80	66	21	2	5
Cercopithecinae sp.		21	0	0	0	0	0
Colobus angolensis	アンゴラコロブス	14	23	22	5	3	0
Colobus guereza	アビシニアコロブス	9	19	18	3	2	4
Colobus polykomos	キングコロブス	6	1	0	0	0	1
Piliocolobus badius	アカコロブス	3	3	0	0	3	1
Presbytis melalophos	クロカンムリリーフモンキー	0	1	1	0	0	0
Semnopithecus entellus	ハヌマンラングール	48	51	36	17	4	11
Trachypithecus cristatus	シルバールトン	23	29	29	27	2	1
Trachypithecus francoisi	フランソワルトン	10	7	7	5	3	1
Trachypithecus obscurus	ダスキールトン	11	10	7	0	1	1
Trachypithecus pileatus	ボウシラングール	6	7	4	2	3	0
Trachypithecus vetulus	カオムラサキラングール	3	3	2	0	1	1
Trachypithecus vetulus vetulus	ニシカオムラサキラングール	1	1	0	0	1	1
Presbytis sp.		4	0	0	0	0	0
Nasalis larvatus	テングザル	6	7	6	2	5	1
Pygathrix nemaeus	ドゥクラングール	1	0	0	0	1	0
Colobinae sp.		1	1	0	0	0	0
Cercopithecidae sp.		19	0	0	0	0	0
Hylobatidae	テナガザル科	78	47	36	9	12	17
Hylobates agilis	アジルテナガザル	9	8	6	2	2	0
Hylobates klossii	クロステナガザル	2	2	0	0	0	0
Hylobates lar	シロテテナガザル	41	17	14	1	4	2
Hylobates moloch	ワウワウテナガザル	3	4	3	2	1	0
Hylobates pileatus	ボウシテナガザル	4	1	0	0	1	2
Hylobates (*moloch* + *lar*)		1	1	1	0	0	0
Hylobates sp.		8	0	0	0	0	13
Hoolock hoolock	フーロックテナガザル	2	2	2	0	0	0
Nomascus concolor	クロテナガザル	3	2	4	0	1	0
Symphalangus syndactylus	フクロテナガザル	8	12	8	4	3	0
Hominidae	ヒト科	24	30	19	10	16	0
Pongo pygmaeus	ボルネオオランウータン	7	6	3	1	3	0
Pan troglodytes	チンパンジー	11	19	11	9	5	0
Gorilla gorilla gorilla	ニシローランドゴリラ	6	3	3	0	6	0
Gorilla beringei beringei	マウンテンゴリラ	0	2	2	0	2	0
Primates　科不明	霊長目　科不明	1	0	0	0	0	0
misc. Primates		1	0	0	0	0	0
Scandentia	ツパイ目	24	21	10	2	5	5
Dendrogale melanura	ミナミホソオツパイ	1	0	0	0	0	0
Tupaia glis	コモンツパイ	10	13	8	2	1	5
Tupaia gracilis	ホソツパイ	1	0	0	0	0	0

学名	和名	骨格	臓器液浸	脳液浸	全身液浸	剥製	毛皮・仮剥製
Tupaia minor	ショウツパイ	1	0	0	0	0	0
Tupaiidae sp.		10	8	2	0	4	0
Ptilocercus lowii	ハネオツパイ	1	0	0	0	0	0
Other mammals	その他の哺乳類	202	2	0	0	0	0
Artidactyla	偶蹄目	80	0	0	0	0	0
Carnivora	食肉目	67	0	0	0	0	0
Chiroptera	翼手目	1	0	0	0	0	0
Diprodontia	双前歯目	18	0	0	0	0	0
Dermoptera	皮翼目	1	0	0	0	0	0
Lagomorpha	兎形目	4	0	0	0	0	0
Perissodactyla	奇蹄目	4	0	0	0	0	0
Pilosa	有毛目	1	0	0	0	0	0
Rodentia	齧歯目	28	2	0	0	0	0
Soricomorpha	トガリネズミ形目	10	0	0	0	0	0
Others	その他	25	0	0	2	6	0
Aves	鳥類	19	0	0	0	6	0
Reptilia	爬虫類	8	0	0	1	0	0
Actinopterygii	硬骨魚類	0	0	0	1	0	0
霊長類　計		3880	2961	2224	1352	243	225
霊長類以外　計		256	23	10	4	11	5
総計		4136	2984	2234	1356	254	230

2. 寄生虫標本

宿主		寄生虫			
学名	和名	線虫	条虫	吸虫	その他
Cheirogaleidae	コビトキツネザル科	0	1	0	0
Microcebus murinus	チビネズミキツネザル	0	1	0	0
Galagidae	ギャラゴ科	5	3	0	1
Galago senegalensis	ショウギャラゴ	2	1	0	0
Otolemur crassicaudatus	オオギャラゴ	3	2	0	1
Lorisidae	ロリス科	9	5	1	1
Loris tardigradus	スレンダーロリス	3	0	0	0
Nycticebus coucang	スローロリス	6	4	1	1
Nycticebus pygmaeus	レッサースローロリス	0	1	0	0
Tarsiidae	メガネザル科	0	1	0	0
Tarsius syrichta	フィリピンメガネザル	0	1	0	0
Cebidae	オマキザル科	109	5	1	6
Callimico goeldii	ゲルジモンキー	0	1	0	0
Callithrix argentata	シルバーマーモセット	4	0	0	1
Callithrix geoffroyi	シロガオマーモセット	3	0	0	0
Callithrix jacchus	コモンマーモセット	45	0	0	1
Cebuella pygmaea	ピグミーマーモセット	2	0	0	0
Leontopithecus rosalia	ゴールデンライオンタマリン	0	0	0	2
Saguinus fuscicollis	サドルバックタマリン	1	0	0	0
Saguinus labiatus	ムネアカタマリン	2	0	0	0
Saguinus leucopus	シロアシタマリン	1	0	0	0
Saguinus midas	アカテタマリン	2	0	0	1
Saguinus mystax	クチヒゲタマリン	9	0	0	0
Saguinus nigricollis	クロクビタマリン	20	1	1	0
Saguinus oedipus	ワタボウシパンシェ	4	0	0	1
Cebus capucinus	ノドジロオマキザル	0	1	0	0
Saimiri sciureus	コモンリスザル	15	2	0	0
Aotus trivirgatus	ヨザル	1	0	0	0
Atelidae	クモザル科	11	3	0	1
Alouatta caraya	クロホエザル	0	2	0	0
Alouatta sp.		0	1	0	0
Ateles geoffroyi	ジェフロイクモザル	1	0	0	0
Ateles panisucus	クロクモザル	8	0	0	1
Lagothrix lagotricha	コモンウーリーモンキー	2	0	0	0
Pithecidae	サキ科	2	2	0	0
Callicebus cupreus	レッドティティ	1	0	0	0
Callicebus moloch	ダスキーティティ	0	2	0	0
Pithecia monachus	マンクサキ	1	0	0	0
Cercopithecidae	オナガザル科	243	14	11	8
Macaca cyclopis	タイワンザル	5	1	0	0
Macaca fascicularis	カニクイザル	51	1	8	3

宿主		寄生虫			
学名	和名	線虫	条虫	吸虫	その他
Macaca fuscata fuscata	ニホンザル	76	7	0	0
Macaca fuscata yakui	ヤクニホンザル	33	2	0	0
Macaca maura	ムーアモンキー	2	0	0	0
Macaca mulatta	アカゲザル	26	1	0	2
Macaca nemestrina	ブタオザル	1	0	0	1
Macaca radiata	ボンネットモンキー	2	0	0	0
Macaca sylvanus	バーバリーマカク	1	0	0	0
Macaca thibetana	チベットモンキー	1	0	0	0
Macaca hybrid		1	0	0	0
Mandrillus sphinx	マンドリル	1	0	0	0
Papio anubis	アヌビスヒヒ	1	0	0	0
Papio cynocephalus	キイロヒヒ	6	1	0	0
Papio hamadryas	マントヒヒ	1	0	0	0
Papio papio	ギニアヒヒ	1	0	0	0
Cercopithecus albogularis	サイクスモンキー	1	0	0	0
Cercopithecus ascanius	アカオザル	0	1	0	0
Cercopithecus mitis	カンムリグエノン	1	0	0	0
Cercopithecus mona	モナモンキー	1	0	0	0
Chlorocebus aethiops	サバンナモンキー	1	0	0	0
Miopithecus talapoin	タラポアン	2	0	0	0
Erythrocebus patas	パタスザル	24	0	1	0
Colobus guereza	アビシニアコロブス	0	0	1	0
Piliocolobus badius	アカコロブス	1	0	0	0
Semnopithecus entellus	ハヌマンラングール	2	0	0	2
Trachypithecus francoisi	フランソワルトン	0	0	1	0
Trachypithecus obscurus	ダスキールトン	1	0	0	0
Hylobatidae	テナガザル科	8	2	0	0
Hylobates agilis	アジルテナガザル	1	0	0	0
Hylobates lar	シロテテナガザル	3	2	0	0
Hoolock hoolock	フーロックテナガザル	1	0	0	0
Symphalangus syndactylus	フクロテナガザル	3	0	0	0
Hominidae	ヒト科	15	0	0	0
Pan troglodytes	チンパンジー	15	0	0	0
Scandentia	ツパイ目	4	0	0	0
Tupaiidae sp.		4	0	0	0
Others	その他	1	0	0	1
Aves	鳥類	1	0	0	1
霊長類　計		402	36	13	17
総計		407	36	13	18

3. 分野別民俗資料点数（猿二郎コレクション）

分類番号	種別	点数
00		
050	逐次刊行物	16
070	洋書	25
090	和書	9
200		
288.9	旗	1
300		
336.94	暖簾、看板	20
337.32	銀貨	1
337.4	補助貨幣（銅貨など）	1
348.6	紙幣	2
375.9	タバコ関係	23
380	教科書	7
383.3	風俗、習慣、民俗	24
383.55	アクセサリー、マスコット、根付	118
383.9	髪飾、小間物（くし、こうがい、かんざし）	3
386	居住、民具	6
386.8	祭礼	2
387.1	信仰、民間信仰と迷信	199
400		
458	岩石	11
470	植物	13
470.8	菌類	7
489.9	霊長類	1
499.88	薬用植物	1
500		
524.86	出入口（窓、戸）	3
535.2	時計	2
545.28	電灯支持具、照明	4
545.5	灯具（行燈、提灯、ランプ）	3
573.38	タイル	5
576.4	蝋燭	1
581	金属製品	4
581.1	鋳物製品	32
581.7	刃物類（スプーン、フォーク、ナイフ、鉄）	6
583	木製品	13
583.92	竹製品	3
583.94	蔓製品（藤、籐、あけび）	3
583.96	藁製品	2
583.97	縄製品	1
586.27	綿製品（たおる、てぬぐい）	14
586.37	麻製品	4
586.78	織機	1
588.38	飴菓子	5
588.39	雑菓子	5
588.55	果実酒（容器）	8
589.211	和服	5
589.215	子供服、T シャツ	2
589.224	ネクタイ	5
589.225	ハンカチ	6
589.23	靴下、足袋	4
589.24	マフラー、ネッカチーフ	2
589.253	靴、スリッパ	1
589.27	ハンドバック、袋物（財布）	17
589.28	ボタン、タイピン、カフス	3
589.3	傘、扇、団扇	14
589.4	洋傘	1
589.49	杖、ステッキ	1
589.5	ブラシ	1
589.7	文房具、運動具、貯金箱	85
594.1	モール	4
596.5	厨房具、食器	48
597	住居、家具、調度	37
597.2	カーテン、簾、タペストリー	16
597.7	床飾、インテリア	2
599.8	絵本	3
600		
629.61	灯篭	9
674.7	宣伝広告用印刷物、新聞、PR 誌、シール、チラシ、案内状、シオリ	117
674.71	千社札	43
674.72	ポスター	123
674.73	カレンダー	15
675.18	包装、ラベル、容器	39
688.181	マッチラベル	275
693.5	観光みやげ物	199
693.8	切手、葉書、スタンプ	220
699.67	ラジオ、テレビ、演劇、娯楽	1
700		
711.9	仮面（郷土玩具を除く）	14
713	木彫	149
714	石彫	61

717	粘土彫刻、テラコッタ、蝋、石鹸	5
718.4	石仏、仏像	5
720	絵画	7
721.2	大和絵、絵巻物	23
721.3	水墨画	10
721.6	写生画	15
721.7	文人画、南画、俳画、色紙	63
721.8	浮世絵、錦絵、大津絵	48
724.8	ガラス絵	1
726.58	絵葉書	93
726.7	児童画	1
726.8	影絵（シュリエット）	1
728.8	書跡	8
729.3	墨	3
729.5	硯	7
729.6	文鎮	8
729.7	水差し	5
733	木版画、版木	26
739.1	印章材料	10
745	陽画（写真）	33
751.3	陶磁器（皿、絵皿）	405
751.31	灰皿	19
751.32	徳利、杯	15
751.33	急須、湯呑	17
751.4	埴輪、古瓦	16
751.5	ガラス工芸	17
751.9	プラスチック	43
752	漆工芸	1
753.7	刺繍	11
753.8	染物	1

754	木工芸	92
754.7	竹工芸	36
754.9	紙工芸（折り紙、せん紙、ペーパークラフト）	38
755.4	牙角細工	12
755.5	革細工	3
755.6	貝細工	6
756.14	鋳金	12
756.6	刀剣、鍔	4
756.7	甲冑	1
759	人形、玩具	308
759.9	郷土玩具、郷土人形	16
759.91	土人形、土笛、土面	493
759.92	首人形	14
759.93	土鈴、陶鈴、鈴	122
759.94	張り子	95
759.95	凧	5
759.96	張り子面、土面子	159
759.97	紙塑	5
759.98	練り物	6
759.99	木、竹、その他	159
774	歌舞伎	2
777.1	人形浄瑠璃	6
777.8	影絵芝居、ギニヨール、マリオネット	30
791.5	茶器、菓子器	20
792.6	香合、香炉	14
793.5	花器	7
900		
909.3	童話	10
合計	4,723 点	

II 英文学術雑誌「PRIMATES」

編集長

山極　壽一	（京都大学、日本モンキーセンター）、平成 26 年 9 月 30 日まで
松沢　哲郎	（京都大学、日本モンキーセンター）、平成 26 年 10 月 1 日より

編集委員

James R. Anderson	（京都大学）
Fred Bercovitch	（京都大学）
Warren Y. Brockelman	（Mahidol University, タイ）
古市　剛史	（京都大学）
半谷　吾郎	（京都大学）　平成 27 年 1 月 1 日より
Alexander H. Harcourt	（University of California, Davis, アメリカ）
Brian Hare	（Duke University, アメリカ）
Eckhard W. Heymann	（German Primate Center, ドイツ）
平田　聡	（京都大学）　平成 27 年 1 月 1 日より
Michael A. Huffman	（京都大学）平成 27 年 1 月 1 日より
村山　美穂	（京都大学）
石田　貴文	（東京大学）
川本　芳	（京都大学）
熊倉　博雄	（大阪大学）
松沢　哲郎	（京都大学、日本モンキーセンター）、平成 26 年 9 月 30 日まで
William C. McGrew	（University of Cambridge, イギリス）
John C. Mitani	（University of Michigan, アメリカ）
中川　尚史	（京都大学）
中道　正之	（大阪大学）
中村　美知夫	（京都大学）
中村　紳一朗	（滋賀医科大学）
中務　真人	（京都大学）
清水　慶子	（岡山理科大学）　平成 27 年 1 月 1 日より
David S. Sprague	（農業環境技術研究所）
Karen B. Strier	（University of Wisconsin, Madison, アメリカ）
高畑　由紀夫	（関西学院大学）
Peter S. Ungar	（University of Arkansas, アメリカ）
Linda Vigilant	（Max Planck Institute for Evolutionary Anthropology, ドイツ）
山極　壽一	（京都大学、日本モンキーセンター）、平成 26 年 10 月 1 日より

アドバイザリーボード

Kim A. Bard	（University of Portsmouth, イギリス）
Josep Call	（University of St. Andrews, イギリス）
Júlio César Bicca-Marques	（Pontifical Catholic University of Rio Grande do Sul, ブラジル）
Mukesh K. Chalise	（Tribhuvan University, ネパール）

Diane M. Doran-Sheehy	(Stony Brook University, アメリカ) 平成 26 年 12 月 31 日まで
Dorothy M. Fragaszy	(University of Georgia, アメリカ)
藤田　志歩	(鹿児島大学)
半谷　吾郎	(京都大学) 平成 26 年 12 月 31 日まで
平田　聡	(京都大学) 平成 26 年 12 月 31 日まで
Gottfried Hohmann	(Max Planck Institute for Evolutionary Anthropology, ドイツ)
William D. Hopkins	(Yerkes Regional Primate Research Center, アメリカ)
五百部　裕	(椙山女学園大学)
井上　英治	(京都大学) 平成 27 年 1 月 1 日より
Charles Janson	(University of Montana, アメリカ)　平成 27 年 1 月 1 日より
河村　正二	(東京大学)
Andreas Koenig	(Stony Brook University, アメリカ)
Amanda Korstjens	(Bournemouth University, イギリス)　平成 27 年 1 月 1 日より
沓掛　展之	(総合研究大学院大学)
Phyllis Lee	(University of Stirling, イギリス)
Joseph Manson	(University of California, Los Angeles, アメリカ) 平成 26 年 12 月 31 日まで
松田　一希	(京都大学) 平成 27 年 1 月 1 日より
松本　晶子	(琉球大学)
Katharine Milton	(University of California, Berkeley, アメリカ)
James Moore	(University of California, San Diego, アメリカ) 平成 26 年 12 月 31 日まで
室山　泰之	(東洋大学)
John F. Oates	(City University of New York, アメリカ)
荻原　直道	(慶應義塾大学) 平成 27 年 1 月 1 日より
岡本　宗裕	(京都大学)
Elisabetta Palagi	(University of Pisa, イタリア)
Ryne A. Palombit	(Rutgers University, アメリカ)
Mary S. M. Pavelka	(University of Calgary, カナダ)
Andrew J. Plumptre	(Wildlife Conservation Society, アメリカ)
Martha M. Robbins	(Max Planck Institute for Evolutionary Anthropology, ドイツ)
Crickette Sanz	(Washington University in St. Louis, アメリカ) 平成 27 年 1 月 1 日より
Gabriele Schino	(Institute of Cognitive Sciences and Technologies, CNR, イタリア)
Robert M. Seyfarth	(University of Pennsylvania, アメリカ)
清水　慶子	(岡山理科大学) 平成 26 年 12 月 31 日まで
下岡　ゆき子	(帝京科学大学) 平成 27 年 1 月 1 日より
Pascale Sicotte	(University of Calgary, カナダ)
Joan Silk	(Arizona State University, アメリカ)
David Glenn Smith	(University of California, Davis, アメリカ)
Charles T. Snowdon	(University of Wisconsin, Madison, アメリカ)
Joseph M. Soltis	(Disney's Animal Kingdom, アメリカ)
Volker Sommer	(University College London, イギリス)

Craig B. Stanford	（University of Southern California, アメリカ）
杉浦　秀紀	（京都大学）
高井　正成	（京都大学）
竹ノ下　佑二	（中部学院大学）平成 27 年 1 月 1 日より
田中　伊知郎	（四日市大学）
田中　正之	（京都市動物園）平成 27 年 1 月 1 日より
友永　雅己	（京都大学）
辻　大和	（京都大学）平成 27 年 1 月 1 日より
Frans B. M. de Waal	（Emory University, アメリカ）
David Watts	（Yale University, アメリカ）
山越　言	（京都大学）
山本　真也	（神戸大学）平成 27 年 1 月 1 日より

CONTENTS

Volume 55, Number 2, April 2014

News and Perspectives

Jacob C. Dunn, Aralisa Shedden-González, Jurgi Cristóbal-Azkarate, Liliana Cortés-Ortiz, Ernesto Rodríguez-Luna and Leslie A. Knapp: Limited genetic diversity in the critically endangered Mexican howler monkey (*Alouatta palliata mexicana*) in the Selva Zoque, Mexico. pp.155-160

Riyou Tsujino and Takakazu Yumoto: Problems associated with the seed-trap method when measuring seed dispersal in forests inhabited by Japanese macaques. pp.161-165

Rafael Magalhães Rabelo, Felipe Ennes Silva, Tatiana Vieira, Jefferson Ferreira-Ferreira, Fernanda Pozzan Paim, Wallace Dutra, José de Souza e Silva Júnior and João Valsecchi: Extension of the geographic range of *Ateles chamek* (Primates, Atelidae): evidence of river-barrier crossing by an amazonian primate. pp.167-171

Matthew R. McLennan: Chimpanzee insectivory in the northern half of Uganda's Rift Valley: do Bulindi chimpanzees conform to a regional pattern? pp.173-178

Nobuko Kazahari: Maintaining social cohesion is a more important determinant of patch residence time than maximizing food intake rate in a group-living primate, Japanese macaque (*Macaca fuscata*). pp.179-184

Bruna Martins Bezerra, Matthew Philip Keasey, Nicola Schiel and Antonio da Silva Souto: Responses towards a dying adult group member in a wild New World monkey. pp.185-188

Original Article

Manakorn Sukmak, Suchinda Malaivijitnond, Oliver Schülke, Julia Ostner, Yuzuru Hamada and Worawidh Wajjwalku: Preliminary study of the genetic diversity of eastern Assamese macaques (*Macaca assamensis assamensis*) in Thailand based on mitochondrial DNA and microsatellite markers. pp.189-197

Nayara de Alcântara Cardoso, João Valsecchi, Tatiana Vieira1 and Helder Lima Queiroz: New records and range expansion of the white bald uakari (*Cacajao calvus calvus*, I. Geoffroy, 1847) in Central Brazilian Amazonia. pp.199-206

Marni LaFleur, Michelle Sauther, Frank Cuozzo, Nayuta Yamashita, Ibrahim Antho Jacky Youssouf and Richard Bender: Cathemerality in wild ring-tailed lemurs (*Lemur catta*) in the spiny forest of Tsimanampetsotsa National Park: camera trap data and preliminary behavioral observations. pp.207-217

Hiroki Sato, Shinichiro Ichino and Goro Hanya: Dietary modification by common brown lemurs (*Eulemur fulvus*) during seasonal drought conditions in western Madagascar. pp.219-230

Ruth Thomsen: Non-invasive collection and analysis of semen in wild macaques. pp.231-237

Dao Zhang, Han-Lan Fei, Sheng-Dong Yuan, Wen-Mo Sun, Qing-Yong Ni, Liang-Wei Cui and Peng-Fei Fan: Ranging behavior of eastern hoolock gibbon (*Hoolock leuconedys*) in a northern montane forest in Gaoligongshan, Yunnan, China. pp.239-247

Akiko Sawada, Hirotoshi Sato, Eiji Inoue, Yosuke Otani and Goro Hanya: Mycophagy among Japanese macaques in Yakushima: fungal species diversity and behavioral patterns. pp.249-257

H. S. Darusman, J. Call, D. Sajuthi, S. J. Schapiro, A. Gjedde, O. Kalliokoski and J. Hau: Delayed response task performance as a function of age in cynomolgus monkeys (*Macaca fascicularis*). pp.259-267

Hideshi Ogawa, Midori Yoshikawa and Gen'ichi Idani: Sleeping site selection by savanna chimpanzees in Ugalla, Tanzania. pp.269-282

Joana Sousa, Catarina Casanova, André V. Barata and Cláudia Sousa: The effect of canopy closure on chimpanzee nest abundance in Lagoas de Cufada National Park, Guinea-Bissau. pp.283-292

Maricele Nascimento Barbosa and Maria Teresa da Silva Mota: Do newborn vocalizations affect the behavioral and hormonal responses of nonreproductive male common marmosets (*Callithrix jacchus*)? pp.293-302

Yukimaru Sugiyama, Hiroyuki Kurita, Takeshi Matsui, Satoshi Kimoto and Junko Egawa: Congenital malformations in Japanese macaques (*Macaca fuscata*) at Takasakiyama. pp.303-311

Ikki Matsuda, Yoshihiro Akiyama, Augustine Tuuga, Henry Bernard and Marcus Clauss: Daily feeding rhythm in proboscis monkeys: a preliminary comparison with other non-human primates. pp.313-326

Yukiko Shimooka and Naofumi Nakagawa: Functions of an unreported "rocking-embrace" gesture between female Japanese Macaques (*Macaca fuscata*) in Kinkazan Island, Japan. pp.327-335

Book Review

Hiroki Sato: Judith Masters, Marco Gamba, and Fabien Génin (eds). Leaping ahead: advances in prosimian biology. pp.337-340

Vincent Leblan: Kaori Kawai (ed.) Groups: The evolution of human sociality. pp.341-343

Volume 55, Number 3, July 2014

News and Perspectives

Ariadna Rangel-Negrín, Alejandro Coyohua-Fuentes, Domingo Canales-Espinosa and Pedro Américo D. Dias: Mammal assemblages in forest fragments and landscapes occupied by black howler monkeys. pp.345-352

Yuji Iwata: Food dropping as a food transfer mechanism among western lowland gorillas in Moukalaba-Doudou National Park, Gabon. pp.353-358

Juan Scheun, Nigel C. Bennett, Andre Ganswindt and Julia Nowack: Spicing up the menu: evidence of fruit feeding in *Galago moholi*. pp.359-363

Helen C. Morrogh-Bernard, Jessica M. Stitt, Zeri Yeen, K. A. I. Nekaris and Susan M. Cheyne: Interactions between a wild Bornean orang-utan and a Philippine slow loris in a peat-swamp forest. pp.365-368

Maria Thunström, Paul Kuchenbuch and Christopher Young: Concealing of facial expressions by a wild Barbary macaque (*Macaca sylvanus*). pp.369-375

Ma Chi, Huang Zhi-Pang, Zhao Xiao-Fei, Zhang Li-Xiang, Sun Wen-Mo, Matthew B. Scott, Wang Xing-Wen, Cui Liang-Wei and Xiao Wen: Distribution and conservation status of *Rhinopithecus strykeri* in China. pp.377-382

Original Article

Selene Maldonado-López, Yurixhi Maldonado-López, Alberto Gómez-Tagle Ch., Pablo Cuevas-Reyes and Kathryn E. Stoner: Patterns of infection by intestinal parasites in sympatric howler monkey (*Alouatta palliata*) and spider monkey (*Ateles geoffroyi*) populations in a tropical dry forest in Costa Rica. pp.383-392

Mónica Dafne García Granados, Leonor Estela Hernández López, Alejandro Córdoba Aguilar, Ana Lilia Cerda Molina, Olivia Pérez-Ramírez and Ricardo Mondragón-Ceballos: Effect of photoperiod on characteristics of semen obtained by electroejaculation in stump-tailed macaques (*Macaca arctoides*). pp.393-401

Denis Kupsch, Matthias Waltert and Eckhard W. Heymann: Forest type affects prey foraging of saddleback tamarins, *Saguinus nigrifrons*. pp.403-413

Manuel Ruiz-García, Pablo Escobar-Armel, Norberto Leguizamon, Paola Manzur, Myreya Pinedo-Castro and Joseph M. Shostell: Genetic characterization and structure of the endemic Colombian silvery brown bare-face tamarin, *Saguinus leucopus* (Callitrichinae, Cebidae, Primates). pp.415-435

Charlotte Brand, Robert Eguma, Klaus Zuberbühler and Catherine Hobaiter: First report of prey capture from human laid snare-traps by wild chimpanzees. pp.437-440

Hiroshi Shimoda, Akatsuki Saito, Keita Noguchi, Yutaka Terada, Ryusei Kuwata, Hirofumi Akari, Tomohiko Takasaki and Ken Maeda: Seroprevalence of Japanese encephalitis virus infection in captive Japanese macaques (*Macaca fuscata*). pp.441-445

Federica Amici, Filippo Aureli, Roger Mundry, Alejandro Sánchez Amaro, Abraham Mesa Barroso, Jessica Ferretti and Josep Call: Calculated reciprocity? A comparative test with six primate species. pp.447-457

Volume 55, Number 4, October 2014

News and Perspectives

Ariadna Rangel-Negrín, Elizabeth Flores-Escobar, Roberto Chavira, Domingo Canales-Espinosa and Pedro Américo D. Dias: Physiological and analytical validations of fecal steroid hormone measures in black howler monkeys. pp.459-465

Ebang Ella Ghislain Wilfried and Juichi Yamagiwa: Use of tool sets by chimpanzees for multiple purposes in Moukalaba-Doudou National Park, Gabon. pp.467-472

Shun Hongo: New evidence from observations of progressions of mandrills (*Mandrillus sphinx*): a multilevel or non-nested society? pp.473-481

Original Article

Wenshi Pan, Tieliu Gu, Yue Pan, Chunguang Feng, Yu Long, Yi Zhao, Hao Meng, Zuhong Liang and Meng Yao: Birth intervention and non-maternal infant-handling during parturition in a nonhuman primate. pp.483-488

Andrew M. Robbins, Maryke Gray, Prosper Uwingeli, Innocent Mburanumwe, Edwin Kagoda and Martha M. Robbins: Variance in the reproductive success of dominant male mountain gorillas. pp.489-499

Takeshi D. Nishimura and Tsuyoshi Ito: Aplasia of the maxillary sinus in a Tibetan macaque (*Macaca thibetana*) with implications for its evolutionary loss and reacquisition. pp.501-508

Sayaka Tojima: Variation of the number of proximal caudal vertebrae with tail reduction in Old World monkeys. pp.509-514

Sam Shanee: Yellow-tailed woolly monkey (*Lagothrix flavicauda*) proximal spacing and forest strata use in La Esperanza, Peru. pp.515-523

William C. McGrew, Pamela J. Baldwin, Linda F. Marchant, Jill D. Pruetz and Caroline E. G. Tutin: Chimpanzees (*Pan troglodytes verus*) and their mammalian sympatriates: Mt. Assirik, Niokolo-Koba National Park, Senegal. pp.525-532

Pamela Heidi Douglas: Female sociality during the daytime birth of a wild bonobo at Luikotale, Democratic Republic of the Congo. pp.533-542

Honnavalli Nagaraj Kumara, Mewa Singh, Anantha Krishna Sharma, Kumar Santhosh and Arijit Pal: Impact of forest fragment size on between-group encounters in lion-tailed macaques. pp.543-548

Suma Mallavarapu, Tara S. Stoinski, Bonnie M. Perdue and Terry L. Maple: Double invisible displacement understanding in orangutans: testing in non-locomotor and locomotor space. pp.549-557

Announcement The *Primates* 2014 Most-Cited Paper Award is conferred upon Dr. Goro Hanya et al. pp.559

Acknowledgement pp.561-562

Books received pp.563

Volume 56, Number1, January 2015

Editorial

Tetsuro Matsuzawa: New editorial board 2015–2017. pp.1

Original Article

Juichi Yamagiwa, Keiko Tsubokawa, Eiji Inoue and Chieko Ando: Sharing fruit of *Treculia africana* among western gorillas in the Moukalaba-Doudou National Park, Gabon: Preliminary report. pp.3-10

Tsuyoshi Ito, Takeshi D. Nishimura, Yuzuru Hamada and Masanaru Takai: Contribution of the maxillary sinus to the modularity and variability of nasal cavity shape in Japanese macaques. pp.11-19

Madeleine E. Hardus, Adriano R. Lameira, Serge A. Wich, Han de Vries, Rachmad Wahyudi, Robert W. Shumaker and Steph B. J. Menken: Effect of repeated exposures and sociality on novel food acceptance and consumption by orangutans. pp.21-27

Juan Carlos Serio-Silva, Eugenia J. Olguín, Luis Garcia-Feria, Karla Tapia-Fierro and Colin A. Chapman: Cascading impacts of anthropogenically driven habitat loss: deforestation, flooding, and possible lead poisoning in howler monkeys (*Alouatta pigra*). pp.29-35

Adrian Mendoza, Jillian Ng, Karen L. Bales, Sally P. Mendoza, Debra A. George, David Glenn Smith and Sree Kanthaswamy: Population genetics of the California National Primate Research Center's (CNPRC) captive *Callicebus cupreus* colony. pp.37-44

Joseph J. Erinjery, T. S. Kavana and Mewa Singh: Food resources, distribution and seasonal variations in ranging in lion-tailed macaques, *Macaca silenus* in the Western Ghats, India. pp.45-54

Porrawee Pomchote: Age-related changes in osteometry, bone mineral density and osteophytosis of the lumbar vertebrae in Japanese macaques. pp.55-70

Ruth Irene Steel: Using multiple travel paths to estimate daily travel distance in arboreal, group-living primates. pp.71-75

Janya Jadejaroen, Yuzuru Hamada, Yoshi Kawamoto and Suchinda Malaivijitnond: Use of photogrammetry as a means to assess hybrids of rhesus (*Macaca mulatta*) and long-tailed (*M. fascicularis*) macaques. pp.77-88

Paul Dutton and Hazel Chapman: New tools suggest local variation in tool use by a montane community of the rare Nigeria–Cameroon chimpanzee, *Pan troglodytes ellioti*, in Nigeria. pp.89-100.

Book Review

Tadamichi Morisaka: Juichi Yamagiwa, Leszek Karczmarski (eds): Primates and cetaceans: field research and conservation of complex mammalian societies. pp.101-103

III 飼育動物一覧

1. サル類　（平成 27 年 3 月 31 日現在）

種名	学名	合計	オス	メス	不明
ワオキツネザル	*Lemur catta*	84	43	39	2
エリマキキツネザル	*Varecia variegata*	6	2	4	0
クロキツネザル	*Eulemur macaco*	2	0	2	0
ブラウンキツネザル	*Eulemur fulvus*	2	1	1	0
レッサースローロリス	*Nycticebus pygmaeus*	25	13	12	0
ポト	*Perodicticus potto*	5	4	1	0
ショウギャラゴ	*Galago senegalensis*	1	1	0	0
コモンマーモセット	*Callithrix jacchus*	11	7	2	2
クロミミマーモセット	*Callithrix penicillata*	14	11	2	1
シロガオマーモセット	*Callithrix geoffroyi*	4	0	4	0
サンタレムマーモセット	*Callithrix humeralifera*	3	2	1	0
ピグミーマーモセット	*Cebuella pygmaea*	7	4	3	0
アカテタマリン	*Saguinus midas*	11	6	3	2
ムネアカタマリン	*Saguinus labiatus*	1	0	1	0
ワタボウシパンシェ	*Saguinus oedipus*	2	1	1	0
ヨザル	*Aotus trivirgatus*	15	6	8	1
ダスキーティティ	*Callicebus moloch*	1	1	0	0
シロガオサキ	*Pithecia pithecia*	1	1	0	0
クロヒゲサキ	*Chiropotes satanas*	3	1	2	0
ノドジロオマキザル	*Cebus capucinus*	5	3	2	0
シロガオオマキザル	*Cebus albifrons*	5	4	1	0
フサオマキザル	*Cebus apella*	21	9	12	0
ボリビアリスザル	*Saimiri boliviensis*	25	10	15	0
クロクモザル	*Ateles paniscus*	2	1	1	0
ケナガクモザル	*Ateles belzebuth*	9	6	3	0
ジェフロイクモザル	*Ateles geoffroyi*	8	3	5	0
コモンウーリーモンキー	*Lagothrix lagotrica*	5	3	2	0
バーバリーマカク	*Macaca sylvanus*	17	10	7	0
トクモンキー	*Macaca sinica*	30	10	19	1
ボンネットモンキー	*Macaca radiata*	12	5	7	0
シシオザル	*Macaca silenus*	8	3	5	0
ブタオザル	*Macaca nemestrina*	15	6	9	0
カニクイザル	*Macaca fascicularis*	102	39	63	0
アカゲザル	*Macaca mulatta*	5	1	4	0
タイワンザル	*Macaca cyclopis*	5	4	1	0
ベニガオザル	*Macaca arctoides*	1	1	0	0
チベットモンキー	*Macaca thibetana*	7	2	5	0
ニホンザル	*Macaca fuscata fuscata*	129	55	74	0

種名	学名	合計	オス	メス	不明
ヤクニホンザル	*Macaca fuscata yakui*	156	77	77	2
ゴールデンマンガベイ	*Cercocebus agilis chrysogaster*	1	1	0	0
アヌビスヒヒ	*Papio anubis*	78	28	50	0
ギニアヒヒ	*Papio papio*	1	1	0	0
マントヒヒ	*Papio hamadryas*	7	4	3	0
マンドリル	*Mandrillus sphinx*	17	10	7	0
クチヒゲグエノン	*Cercopithecus cephus*	1	0	1	0
サイクスモンキー	*Cercopithecus mitis alboglaris*	1	0	1	0
ブラッザグエノン	*Cercopithecus neglectus*	1	0	1	0
シュミットグエノン	*Cercopithecus ascanius schmidti*	5	0	5	0
バッティコファーグエノン	*Cercopithecus petaurista buettikoferi*	1	0	1	0
マルブラウクモンキー	*Chlorocebus pygerythrus cynosuros*	2	0	2	0
サバンナモンキー	*Chlorocebus aethiops*	9	4	5	0
タラポアン	*Miopithecus talapoin*	4	2	2	0
パタスモンキー	*Erythrocebus patas*	8	4	3	1
ハヌマンラングール	*Semnopithecus entellus*	1	0	1	0
シルバールトン	*Trachypithecus cristatus*	2	2	0	0
フランソワルトン	*Trachypithecus francoisi*	3	1	2	0
アビシニアコロブス	*Colobus guereza*	5	3	2	0
アンゴラコロブス	*Colobus angolensis*	1	1	0	0
シロテテナガザル	*Hylobates lar*	8	6	2	0
ボウシテナガザル	*Hylobates pileatus*	6	3	3	0
アジルテナガザル	*Hylobates agilis*	1	0	1	0
ミュラーテナガザル	*Hylobates muelleri*	1	0	1	0
クロステナガザル	*Hylobates klossii*	1	0	1	0
フクロテナガザル	*Symphalangus syndactylus*	11	6	5	0
ニシゴリラ	*Gorilla gorilla gorilla*	1	1	0	0
チンパンジー	*Pan troglodytes*	8	5	3	0
計		950	438	500	12

2. その他動物

種名	学名	合計	オス	メス	不明
ウサギ	*Oryctolagus cuniculus*	7	3	4	
ジャンガリアンハムスター	*Phodopus sungorus*	2		2	
デグー	*Octodon degus*	17	6	11	
モルモット	*Cavia porcellus*	14		14	
イヌ	*Canis familiaris*	2		2	
フタユビナマケモノ	*Choloepus didactylus*	1		1	
ケヅメリクガメ	*Geochelone sulcata*	2	2		
オオアタマガメ	*Platysternon megacephalum*	1			1
スペングラーヤマガメ	*Geoemyda spengleri*	2	1	1	
パンケーキリクガメ	*Malacochersus tomieri*	1		1	
ヒョウモンガメ	*Stigmochelys pardalis*	1		1	
ホウシャガメ	*Astrochelys radiata*	2		2	
ミツユビハコガメ	*Terrapene carolina triunguis*	1		1	
グリーンイグアナ	*Iguana iguana*	1	1		
ヒョウモントカゲモドキ	*Eublepharis macularius*	2	1	1	
フトアゴヒゲトカゲ	*Pogona vitticeps*	1		1	
オオアオジタトカゲ	*Tiliqua gigas*	1		1	
アカハライモリ	*Cynops pyrrhogaster*	47			47
シルバーアロワナ	*Osteoglossum bicirrhosum*	1			1
ブラックピラニア	*Serrasalmus rhombeus*	1			1
デンキウナギ	*Electrophorus electricus*	1			1
レッドコロソマ	*Piaractus brachypomum*	2			2
キンギョ	*Carassius auratus*	5			5
マダガスカルオオゴキブリ	*Gromphadorrhina portentosa*	16	1	0	15
ダイオウサソリ	*Pandinus imperator*	1			1
チリアンコモン	*Grammostola rosea*	1			1
総　計		133	15	43	75

Ⅳ ブリーディングローン動物一覧

1. 貸付動物　　（平成 27 年 3 月 31 日現在）

種名	個体数	出園日	出園先
コモンウーリーモンキー	オス 1	1998 年 1 月 7 日	横浜市立よこはま動物園
ボルネオオランウータン	オス 1	1998 年 8 月 31 日	千葉市動物公園
コモンウーリーモンキー	オス 1	1999 年 2 月 18 日	横浜市立よこはま動物園
ブラッザグエノン	オス 1	1999 年 10 月 25 日	神戸市立王子動物園
シシオザル	メス 1	2005 年 11 月 12 日	東武動物公園
サバンナモンキー	オス 1	2010 年 12 月 14 日	愛媛県立とべ動物園
チベットモンキー	オス 1	2011 年 10 月 20 日	横浜市立よこはま動物園
ブラッザグエノン	メス 1		神戸市立王子動物園
ピグミーマーモセット	メス 1	2013 年 3 月 14 日	静岡市立日本平動物園
ワオキツネザル	オス 2 メス 3	2014 年 7 月 23 日	旭川市旭山動物園
ワオキツネザル	オス 7 メス 4	2014 年 10 月 21 日	神戸どうぶつ王国
ワオキツネザル	オス 2	2014 年 11 月 16 日	熊本市動植物園
マンドリル	オス 1	2014 年 11 月 27 日	鹿児島市平川動物公園
ボリビアリスザル	メス 2	2014 年 11 月 27 日	鹿児島市平川動物公園
フサオマキザル	メス 3	2014 年 11 月 27 日	鹿児島市平川動物公園
アビシニアコロブス	メス 1	2014 年 11 月 27 日	鹿児島市平川動物公園

2. 借受動物

種名	個体数	来園日	来園元
エリマキキツネザル	メス 1	2006 年 3 月 17 日	静岡市立日本平動物園
ポト	メス 1	2009 年 2 月 10 日	那須ワールドモンキーパーク
クロクモザル	メス 1	2010 年 12 月 16 日	愛媛県立とべ動物園
フランソワルトン	オス 1	2010 年 10 月 30 日	到津の森公園 （帰属は西山動物園）
チンパンジー	メス 1	2011 年 10 月 22 日	伊豆シャボテン公園
クロヒゲサキ	メス 1	2013 年 3 月 14 日	名古屋市東山動物園
チンパンジー	メス 1	2013 年 6 月 6 日	豊橋市総合動植物公園
ワタボウシパンシェ	メス 1	2014 年 12 月 28 日	伊豆シャボテン公園

V 動物の異動

1. 出産

種名	出産	現存	死亡	繁殖区分
ワオキツネザル	12	11	1	自然
エリマキキツネザル	2	0	2	自然
コモンマーモセット	6	3	3	自然 5、人工哺育 1
アカテタマリン	2	2	0	自然
ヨザル	1	0	1	自然
ノドジロオマキザル	1	0	1	自然
フサオマキザル	3	3	0	自然
ボリビアリスザル	1	1	0	自然
トクモンキー	3	2	1	自然
ボンネットモンキー	2	1	1	自然
シシオザル	2	1	1	自然
ブタオザル	1	0	1	自然
ヤクニホンザル	18	9	9	自然
アヌビスヒヒ	4	1	3	自然 3、人工哺育 1
マンドリル	2	0	2	自然
パタスモンキー	2	1	1	自然
シロテテナガザル	1	1	0	自然
フクロテナガザル	2	2	0	自然 1、人工哺育 1
チンパンジー	1	1	0	自然
計　19 種	66	40	26	

2. 動物の死亡原因（サル類・その他動物の総計）

区分	飼育動物数		死亡動物数									飼育動物に対する％
	年度末飼育頭数	年間死亡数	呼吸器系	消化器系	泌尿生殖器系	外傷	寄生虫症	感染症	神経系	その他	計	
哺乳類	993	74	14	3	3	10	0	1	4	39	74	6.9
鳥類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
爬虫類	15	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	6.3
両生類	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	100.0
	1008	76	14	3	3	10	0	1	4	41	76	7.0

＊飼育動物に対する％＝年間死亡数÷（年度末飼育頭数＋年間死亡数）× 100

3. 長年飼育動物（平成 27 年 3 月 31 日現在）

種　　　名	性別	年齢	飼育年数	摘要
ケナガクモザル	メス		40 年 9 ヶ月	1974/6/27 入園
サバンナモンキー	オス	33	33 年 6 ヶ月	1981/9/9 生
ボウシテナガザル	メス		46 年	1968 年推定 4 歳で野毛山へ入園 1994/5/19 モンキーセンターへ移入
ボウシテナガザル	オス		45 年	1969 年推定 2 歳で日本平へ入園 1994/5/19 モンキーセンターへ移入